

舟形町
地方創生アンケート調査
結果報告書

平成27年8月

目次

第1章 調査の目的と実施概要	1
1. 調査の目的.....	3
2. 実施概要.....	3
3. 調査結果の見方.....	3
第2章 アンケート調査結果の統括	5
第3章 調査結果	9
回答者自身について.....	11
結婚について.....	13
出産・育児について.....	18
住みやすさについて.....	24
働くことについて.....	36
自由記述.....	45

第1章 調査の目的と実施概要

1. 調査の目的

◇舟形町では、人口減少社会に対応すべく、平成27年度に「舟形町人口ビジョン」「舟形町総合戦略」を策定するにあたり、その基礎資料として住民アンケートを行いました。

2. 実施概要

(1) 調査の対象者と配布数

調査名	配布数	回収数	回収率	内有効回答票
住民アンケート調査	1,000 票	413 票	41.3%	403 票

(2) 抽出基準日

平成27年4月1日

(3) 調査期間

平成27年5月25日～平成27年6月8日

3. 調査結果の見方

◇第3章では、設問に応じ、SA（単数回答）、MA（複数回答）、数量回答の別を示しています。

◇各設問のカテゴリー（選択肢）等について、表現を短縮・簡略化している場合があります。

◇集計結果のグラフのnの値は、当該設問の回答者数を示しています。

◇集計結果のグラフ・表における比率（%）は、小数点第2位を四捨五入して算出・表示しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

第2章 アンケート調査結果の統括

結婚について

我が国で生まれてくる子どものほとんどは嫡出子であり、結婚は出産の前提条件といえます。そのため出生数の増加には、若い世代の結婚希望の実現が大きく関係しており、その支援が重要になります。

全体では、「独身（未婚）」と「独身（婚姻歴あり）」を合わせた『独身』が48.7%、「既婚（事実婚を含む）」は過半数の50.4%となり、年齢別にみると、“25～29歳”では「独身（未婚）」が67.2%に対して、“30～34歳”では「既婚（事実婚を含む）」が62.7%となっています。

結婚していない理由としては、“25～29歳”、35歳以上では「結婚したいと思える相手がない」、
“30～34歳”では「出会う機会、きっかけがない」が最も多くなっており、経済的な理由に比べ、『結婚したい相手がない・出会えない』ことが課題となっていることがわかります。

行政に求める結婚支援事業としては、「安定した雇用の支援」と「住まいや結婚祝い金」などの経済的支援が求められています。

今後の結婚に関する希望としては、全体の約6割、“25～29歳”では8割が「いずれ結婚するつもり」と回答していますが、結婚後も舟形町に住み続けたいかについては、全体の半数以上が「わからない」と回答しています。

結婚希望の実現のためには、根底の問題となる出会いの場を創出するとともに、町内で結婚を考えた際、その後の生活の基盤となる、雇用や住まいの支援を充実させ、結婚後も舟形町に住み続けたいと思える政策が必要とされます。

出産・育児について

全体では、現在の子どもの人数の平均は『0.93人』、子どもがいる人だけの平均は『1.94人』となっています。

将来的に持つ子どもの人数の平均は『1.94人』、理想的な子どもの人数の平均は『2.25人』となっており、理想的な子どもの人数は、人口置換水準といわれる「2.1」を上回ることがわかります。

理想的な子どもの数を実現する際の弊害としては、全体の約7割が「子育てや教育にお金がかかりすぎる」と回答しており、金銭的な問題が大きな弊害となっていることがわかります。また、“35～39歳”“40～49歳”では「年齢的な問題」が3割以上となっています。

育児に関するサービスのうち、最も力を入れるべきだと思うことについても、「各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物給付」が最も多くなっています。

理想的な子どもの数の実現のためには、経済的な不安の解消が課題となっており、自由記述からは、子育てへの支援と合わせて、出産や不妊治療等、子どもを産むための支援を求める声も多くみられました。

住みやすさについて

現在と許容できる通勤・通学に要する時間は、いずれも「15～30分未満」が最も多くなっています。

約4割が将来的に「引っ越す予定はない」と回答しています。引っ越す予定がある又はいずれ引っ越すと回答した人の引っ越す理由としては、若い世代ほど「進学・転勤・就業のため」の割合が多く、「19歳以下」「20～24歳」では7割以上となっています。10・20代ではライフイベントが大きな要因であるのに対し、30・40代では「生活環境がよくないため」が3割以上と最も多く、これらの層の現在の生活環境に対する不満を解消し、転出を抑制する取り組みが必要とされます。

住む場所を検討する際に重視する点として「仕事がある」「安心安全な場所」「交通の便がよい」が上位であるのに対し、舟形町が住みやすいと感じる点では「公園や自然環境」が最も多く、住む場所を検討する際に重視する点として上位に挙げた3項目はいずれも1割未満となっていることから、転出抑制・転入促進のためには、これらの強化が今後の課題といえます。

特に、雇用の確保については、自由記述においても最も多くの意見があがっていることから、今後の町の重要課題といえます。なお、雇用対策を考える上では、舟形町から通勤圏内にある新庄市等周辺地域との連携も視野に入れた対策が必要になると考えられます。

舟形町が力を入れるべきだと思う分野としては、「企業誘致」「子育て環境」「定住促進」が多くなっています。現在の舟形町の総合発展計画の基本構想に置き換えてみると、特に『安心して暮らせる住み良いまちづくり』『産業の振興と地域が活性化するまちづくり』の分野のより一層の強化が求められています。

働くことについて

就労場所は、「町内」が約3割、「町外」が約半数となっています。また、町外で働いている人の半数以上が「新庄市」へ通勤しており、舟形町から通勤している理由としては、「現在の職場に働く前から住んでいたから（実家だから）」が最も多くなっています。

働いている環境の改善してほしい点としては、「給与」が約6割で最も多くなっています。

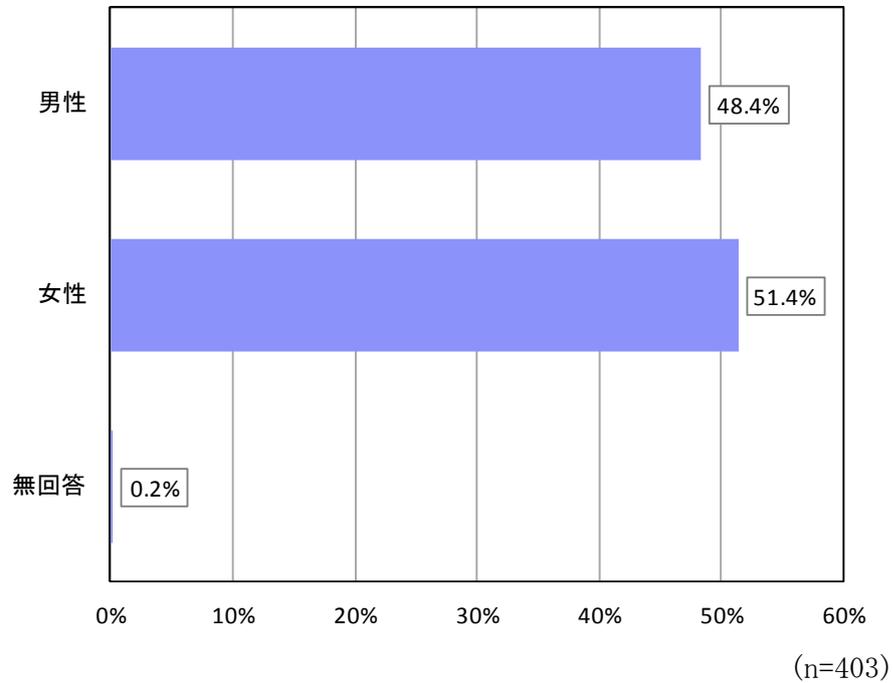
全体の約半数の人が、町内又は町外で就職・転職を希望しており、「19歳以下」と20代では「町外で就職・転職」したいと回答した人が過半数となっています。就職・転職したい方が、仕事を選択する上で重視することとしては、「給与」が86.2%で最も高く、次いで「仕事の内容・やりがい」66.7%となっています。

就業の場としては、安定した収入と同時に仕事のやりがい求められており、この希望を実現できる職場の確保が必要とされます。また、労働環境形成のために行政に求めるサービスとしては「企業情報などの情報発信」や「就労に関する相談窓口」といった情報提供を求める声が多くみられました。

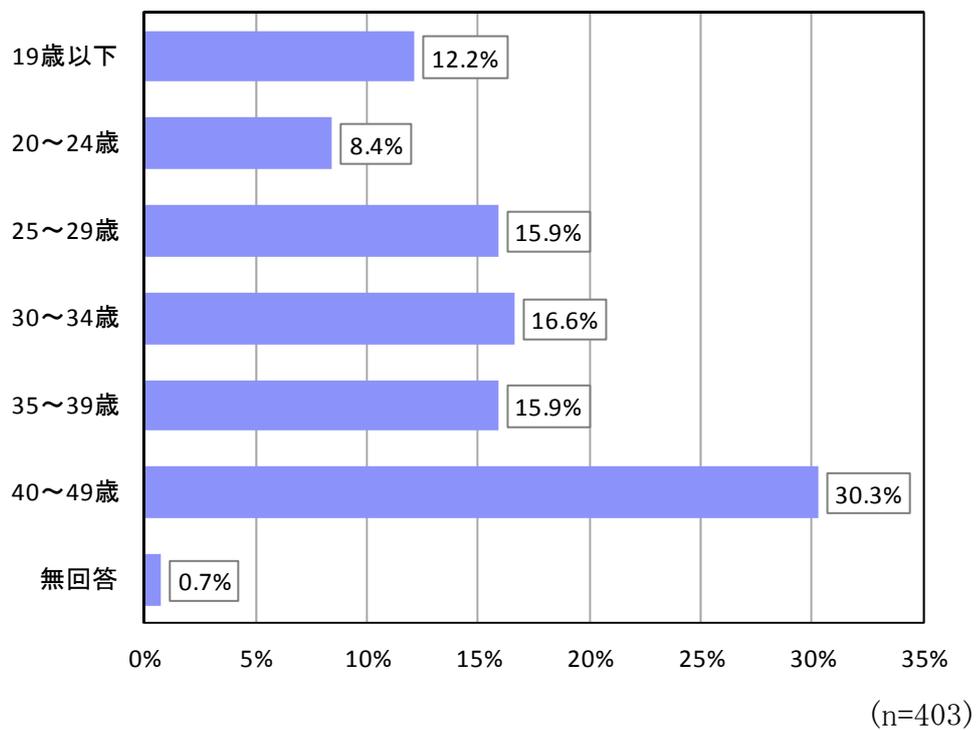
第3章 調査結果

回答者自身について

[性別]



[年齢]



〔職業〕

<全体>

○「会社員・公務員など」が最も多く、過半数となっています。

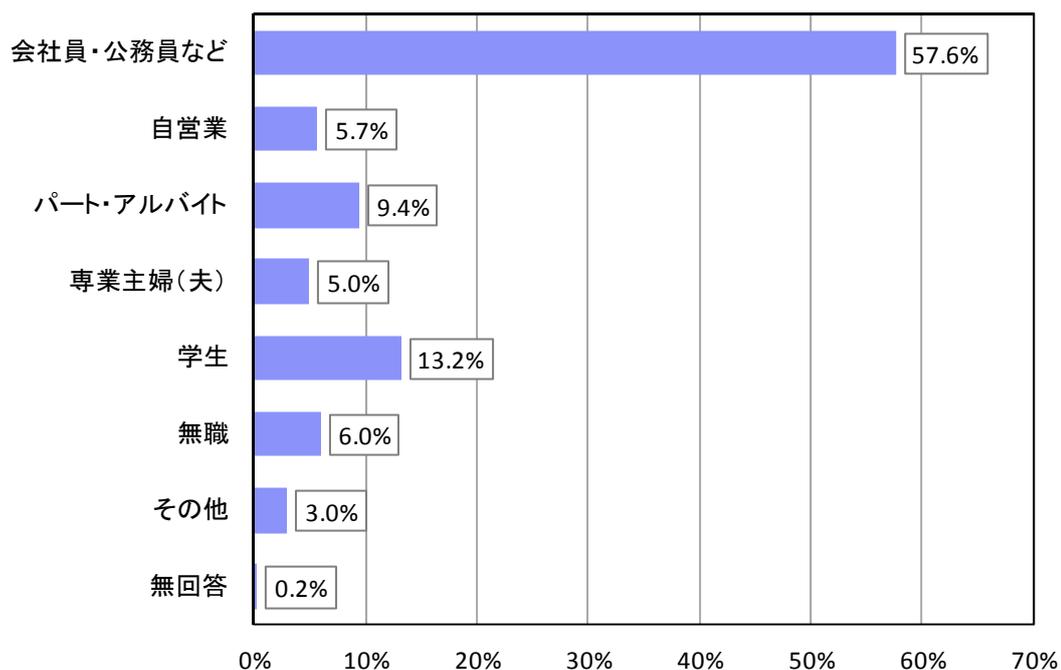
<性別>

○男女ともに「会社員・公務員など」が最も多く、“男性”では67.2%となっています。

○“女性”では、「パート・アルバイト」が“男性”に比べ10ポイント以上多くなっています。

<年齢別>

○年齢が上がるにつれて「会社員・公務員など」の割合が高くなっています。



(n=403)

	合計	③職業								
		会社員・公務員など	自営業	パート・アルバイト	専業主婦(夫)	学生	無職	その他	無回答	
全体	403	232	23	38	20	53	24	12	1	
	100.0	57.6	5.7	9.4	5.0	13.2	6.0	3.0	0.2	
①性別	男性	131	16	6	0	25	10	6	1	
		100.0	67.2	8.2	3.1	0.0	12.8	5.1	3.1	0.5
	女性	101	7	32	20	27	14	6	0	
	100.0	48.8	3.4	15.5	9.7	13.0	6.8	2.9	0.0	
②年齢	19歳以下	49	6	0	0	43	0	0	0	
		100.0	12.2	0.0	0.0	87.8	0.0	0.0	0.0	
	20～24歳	34	18	1	3	10	1	1	0	
		100.0	52.9	2.9	8.8	0.0	29.4	2.9	2.9	0.0
	25～29歳	64	34	3	11	7	0	8	1	0
		100.0	53.1	4.7	17.2	10.9	0.0	12.5	1.6	0.0
	30～34歳	67	44	6	3	5	0	4	5	0
	100.0	65.7	9.0	4.5	7.5	0.0	6.0	7.5	0.0	
35～39歳	64	44	3	6	2	0	6	2	1	
	100.0	68.8	4.7	9.4	3.1	0.0	9.4	3.1	1.6	
40～49歳	122	84	10	15	6	0	4	3	0	
	100.0	68.9	8.2	12.3	4.9	0.0	3.3	2.5	0.0	

※回答が最も多い箇所に色づけしています。

結婚について

問1. 結婚の有無

【SA】

<全体>

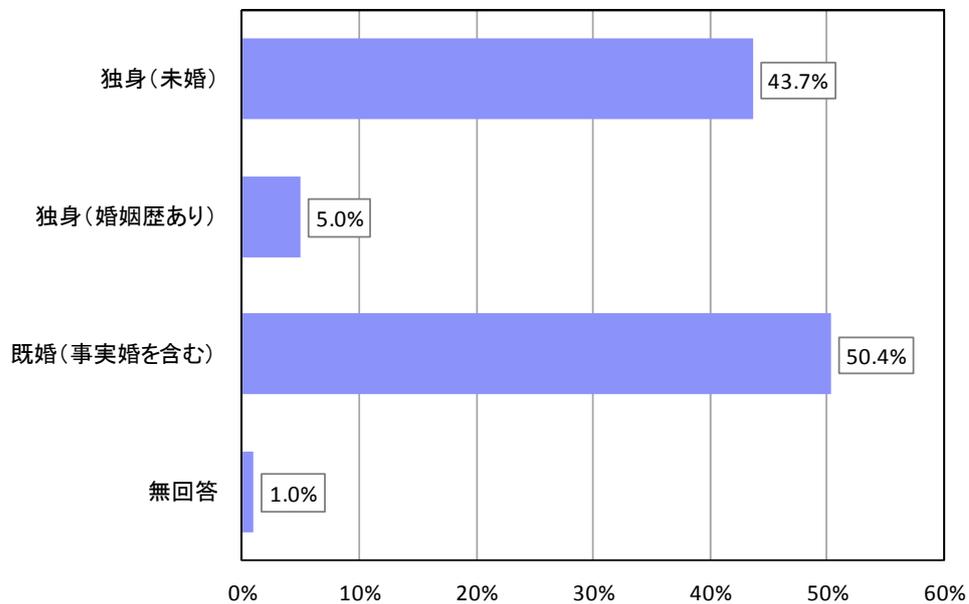
○「独身（未婚）」と「独身（婚姻歴あり）」を合わせた『独身』が48.7%、「既婚（事実婚を含む）」は過半数の50.4%となっています。

<性別>

○“男性”では「独身（未婚）」が最も多く52.3%、“女性”では「既婚（事実婚を含む）」が最も多く57.0%となっています。

<年齢別>

○29歳以下は「独身（未婚）」、30歳以上では「既婚（事実婚を含む）」がそれぞれ最も多くなっています。



(n=403)

		合計	問1 結婚の有無			
			独身(未婚)	独身(婚姻歴あり)	既婚(事実婚を含む)	無回答
全体		403 100.0	176 43.7	20 5.0	203 50.4	4 1.0
①性別	男性	195 100.0	102 52.3	8 4.1	85 43.6	0 0.0
	女性	207 100.0	73 35.3	12 5.8	118 57.0	4 1.9
②年齢	19歳以下	49 100.0	49 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	34 100.0	31 91.2	0 0.0	3 8.8	0 0.0
	25～29歳	64 100.0	43 67.2	2 3.1	19 29.7	0 0.0
	30～34歳	67 100.0	22 32.8	2 3.0	42 62.7	1 1.5
	35～39歳	64 100.0	13 20.3	4 6.3	46 71.9	1 1.6
	40～49歳	122 100.0	17 13.9	11 9.0	93 76.2	1 0.8

問1-1. 結婚していない理由(独身の方限定)

【MA】

<全体>

○「結婚したいと思える相手がいない」が27.0%で最も多く、次いで「まだ若すぎる」25.0%、「出会う機会、きっかけがない」24.5%の順となっています。

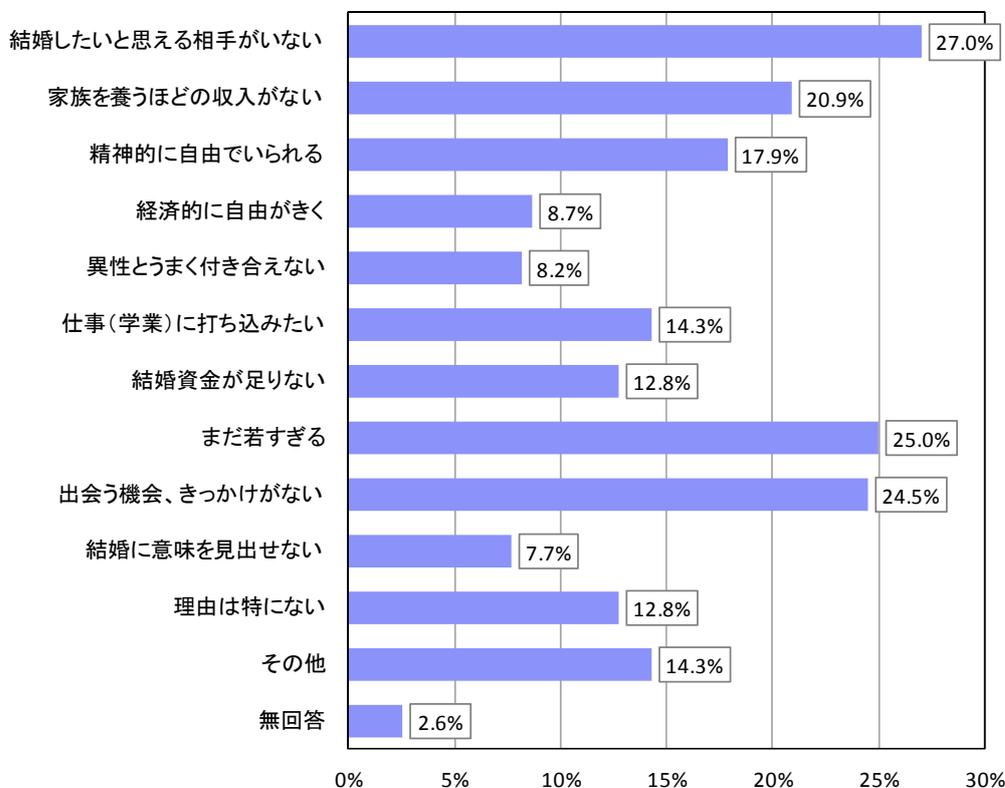
<性別>

○“男性”では「出会う機会、きっかけがない」が最も多くなっています。“女性”に比べ、「家族を養うほどの収入がない」が15ポイント以上多くなっています。

○“女性”では結婚したいと思える相手がいない」「まだ若すぎる」が最も多くなっています。

<年齢別>

○“25～29歳”、35歳以上では「結婚したいと思える相手がいない」、「30～34歳」では「出会う機会、きっかけがない」が最も多くなっています。



(n=196)

	合計	問1-1 結婚していない理由											無回答	
		結婚したいと思える相手がいない	家族を養うほどの収入がない	精神的に自由でいられる	経済的に自由がきく	異性とうまく付き合えない	仕事(学業)に打ち込みたい	結婚資金が足りない	まだ若すぎる	出会う機会、きっかけがない	結婚に意味を見出せない	理由は特いない		その他
全体	196	53	41	35	17	16	28	25	49	48	15	25	28	5
	100.0	27.0	20.9	17.9	8.7	8.2	14.3	12.8	25.0	24.5	7.7	12.8	14.3	2.6
①性別														
男性	110	32	31	22	11	15	14	15	28	33	7	13	12	2
	100.0	29.1	28.2	20.0	10.0	13.6	12.7	13.6	25.5	30.0	6.4	11.8	10.9	1.8
女性	85	20	9	13	6	1	13	9	20	15	8	12	16	3
	100.0	23.5	10.6	15.3	7.1	1.2	15.3	10.6	23.5	17.6	9.4	14.1	18.8	3.5
②年齢														
19歳以下	49	4	2	1	1	2	8	3	36	2	0	4	6	1
	100.0	8.2	4.1	2.0	2.0	4.1	16.3	6.1	73.5	4.1	0.0	8.2	12.2	2.0
20～24歳	31	9	11	8	7	4	9	9	12	10	4	5	2	0
	100.0	29.0	35.5	25.8	22.6	12.9	29.0	29.0	38.7	32.3	12.9	16.1	6.5	0.0
25～29歳	45	15	11	5	1	4	5	4	1	12	0	9	4	0
	100.0	33.3	24.4	11.1	2.2	8.9	11.1	8.9	2.2	26.7	0.0	20.0	8.9	0.0
30～34歳	24	7	5	9	4	3	3	4	0	10	5	2	6	1
	100.0	29.2	20.8	37.5	16.7	12.5	12.5	16.7	0.0	41.7	20.8	8.3	25.0	4.2
35～39歳	17	9	5	4	3	2	1	2	0	7	2	2	1	1
	100.0	52.9	29.4	23.5	17.6	11.8	5.9	11.8	0.0	41.2	11.8	11.8	5.9	5.9
40～49歳	28	9	7	8	1	1	2	3	0	7	4	3	7	2
	100.0	32.1	25.0	28.6	3.6	3.6	7.1	10.7	0.0	25.0	14.3	10.7	25.0	7.1

問1-2. 結婚に関する希望(独身の方限定)

【SA】

<全体>

○「いずれ結婚するつもり」が57.7%で最も多くなっています。

<性別>

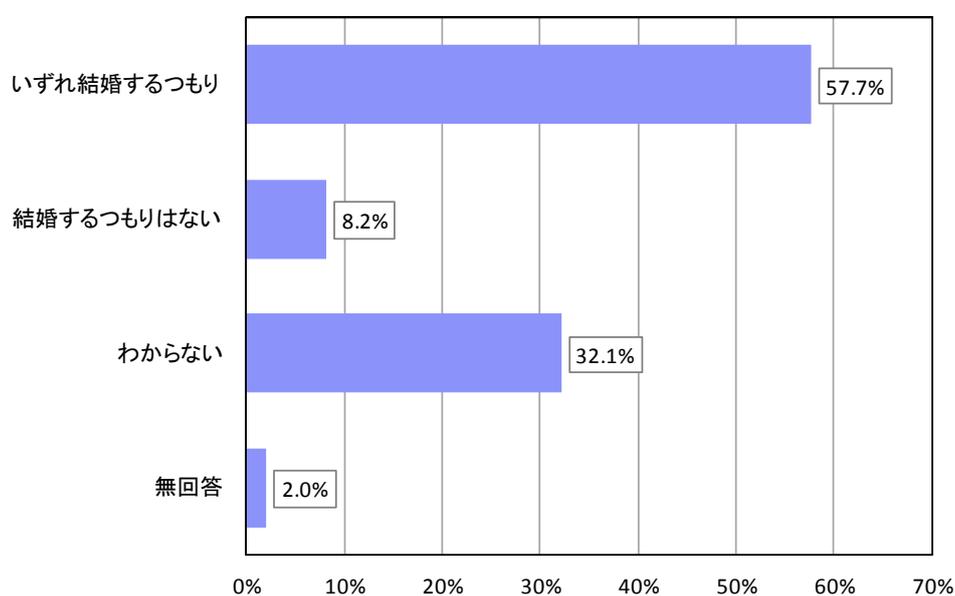
○性別による大きな違いはありません。

<年齢別>

○“19歳以下”と20代では「いずれ結婚するつもり」が最も多く、“25～29歳”では8割となっています。

○30代では「いずれ結婚するつもり」「わからない」が同数となっています。

○40代では「わからない」が半数となっています。



(n=196)

		合計	問1-2 結婚に関する希望			
			いずれ結婚するつもり	結婚するつもりはない	わからない	無回答
全体		196	113	16	63	4
		100.0	57.7	8.2	32.1	2.0
①性別	男性	110	63	7	37	3
		100.0	57.3	6.4	33.6	2.7
	女性	85	49	9	26	1
		100.0	57.6	10.6	30.6	1.2
②年齢	19歳以下	49	29	2	17	1
		100.0	59.2	4.1	34.7	2.0
	20～24歳	31	22	2	7	0
		100.0	71.0	6.5	22.6	0.0
	25～29歳	45	36	1	7	1
		100.0	80.0	2.2	15.6	2.2
	30～34歳	24	10	4	10	0
	100.0	41.7	16.7	41.7	0.0	
	35～39歳	17	7	2	7	1
	100.0	41.2	11.8	41.2	5.9	
	40～49歳	28	8	5	14	1
	100.0	28.6	17.9	50.0	3.6	

問1-3. 結婚後も舟形町に住み続けたいか(独身の方限定)

【SA】

<全体>

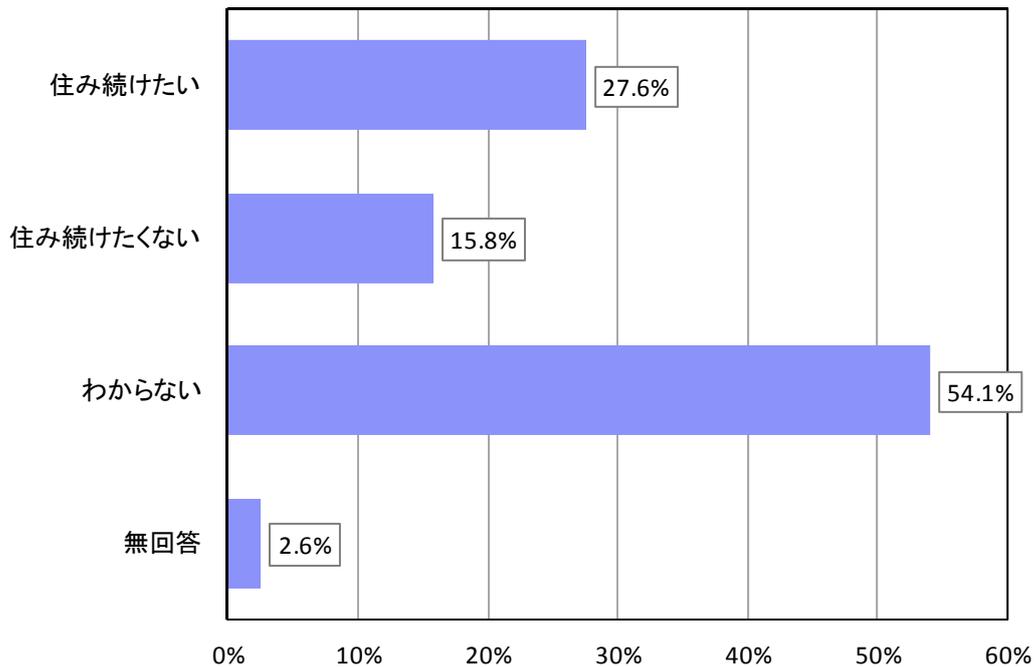
○「わからない」が54.1%で最も多くなっています。

<性別>

○男女ともに「わからない」が最も多く、特に“女性”は6割以上となっています。

<年齢別>

○すべての年齢で「わからない」が最も多く、“19歳以下”“30～34歳”“35～39歳”では6割以上となっています。



(n=196)

		合計	問1-3 結婚後も舟形町に住み続けたいか			
			住み続けたい	住み続けたくない	わからない	無回答
全体		196	54	31	106	5
		100.0	27.6	15.8	54.1	2.6
①性別	男性	110	40	16	51	3
		100.0	36.4	14.5	46.4	2.7
	女性	85	13	15	55	2
		100.0	15.3	17.6	64.7	2.4
②年齢	19歳以下	49	9	8	31	1
		100.0	18.4	16.3	63.3	2.0
	20～24歳	31	10	3	18	0
		100.0	32.3	9.7	58.1	0.0
	25～29歳	45	14	10	20	1
		100.0	31.1	22.2	44.4	2.2
	30～34歳	24	7	2	15	0
	100.0	29.2	8.3	62.5	0.0	
	35～39歳	17	5	1	11	0
		100.0	29.4	5.9	64.7	0.0
	40～49歳	28	7	7	11	3
	100.0	25.0	25.0	39.3	10.7	

問2. 行政が重点的に取り組むべきだと思う結婚支援事業

【MA】

<全体>

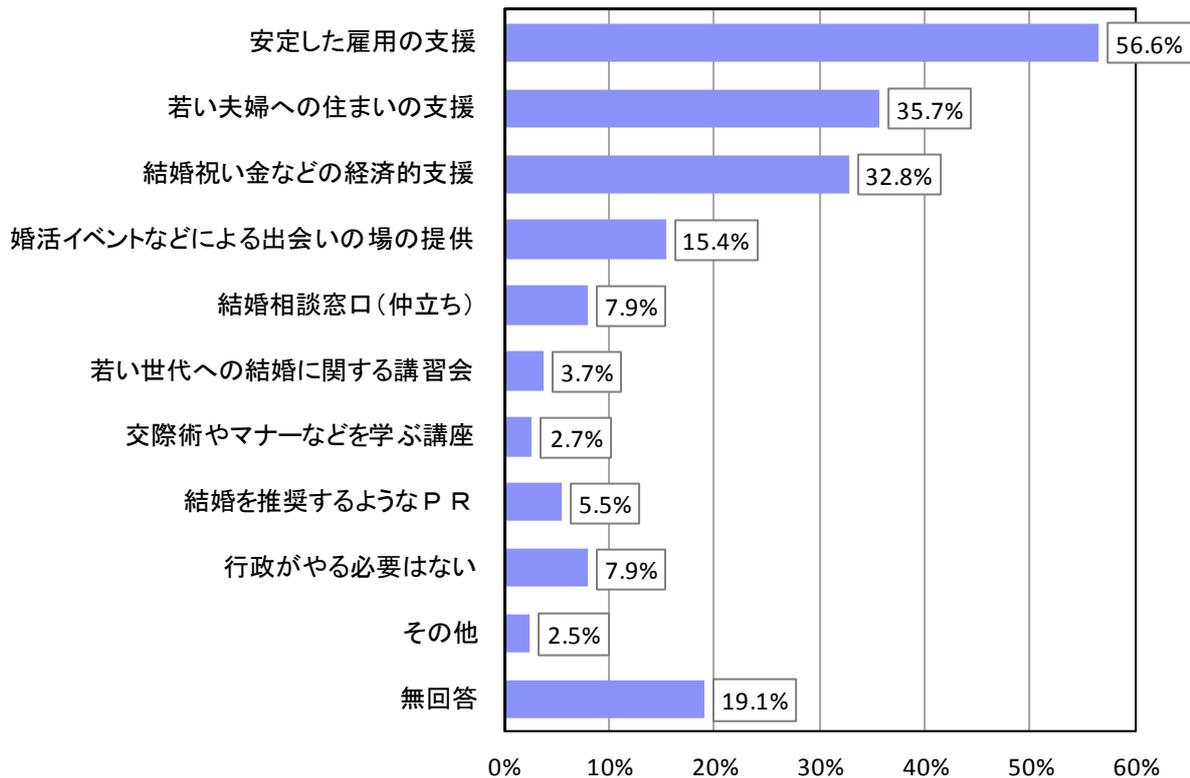
○「安定した雇用の支援」が56.6%で最も多く、次いで「若い夫婦への住まいの支援」35.7%、「結婚祝い金などの経済的支援」32.8%の順となっています。

<性別>

○性別による大きな違いはありません。

<年齢別>

○若い年代ほど、「安定した雇用の支援」を求める割合が多くなっています。



(n=403)

	合計	問2 行政が重点的に取り組むべきだと思う結婚支援事業											
		安定した雇用の支援	若い夫婦への住まいの支援	結婚祝い金などの経済的支援	婚活イベントなどによる出会いの場の提供	結婚相談窓口(仲立ち)	若い世代への結婚に関する講習会	交際術やマナーなどを学ぶ講座	結婚を推奨するようなPR	行政がやる必要はない	その他	無回答	
全体	403 100.0	228 56.6	144 35.7	132 32.8	62 15.4	32 7.9	15 3.7	11 2.7	22 5.5	32 7.9	10 2.5	77 19.1	
①性別	男性	195 100.0	113 57.9	65 33.3	69 35.4	31 15.9	19 9.7	13 6.7	7 3.6	10 5.1	18 9.2	3 1.5	30 15.4
	女性	207 100.0	114 55.1	78 37.7	63 30.4	31 15.0	13 6.3	2 1.0	4 1.9	12 5.8	14 6.8	6 2.9	47 22.7
②年齢	19歳以下	49 100.0	31 63.3	21 42.9	21 42.9	9 18.4	3 6.1	2 4.1	1 2.0	2 4.1	4 8.2	3 6.1	1 2.0
	20～24歳	34 100.0	25 73.5	17 50.0	19 55.9	8 23.5	1 2.9	2 5.9	2 5.9	1 2.9	3 8.8	0 0.0	1 2.9
	25～29歳	64 100.0	44 68.8	26 40.6	22 34.4	7 10.9	8 12.5	2 3.1	1 1.6	3 4.7	5 7.8	1 1.6	6 9.4
	30～34歳	67 100.0	35 52.2	26 38.8	20 29.9	11 16.4	5 7.5	2 3.0	3 4.5	6 9.0	4 6.0	4 6.0	14 20.9
	35～39歳	64 100.0	33 51.6	23 35.9	23 35.9	10 15.6	4 6.3	3 4.7	2 3.1	1 1.6	3 4.7	0 0.0	16 25.0
	40～49歳	122 100.0	60 49.2	31 25.4	26 21.3	17 13.9	11 9.0	4 3.3	2 1.6	8 6.6	13 10.7	2 1.6	38 31.1

出産・育児について

問3. 現在の子どもの数

【SA】

<全体>

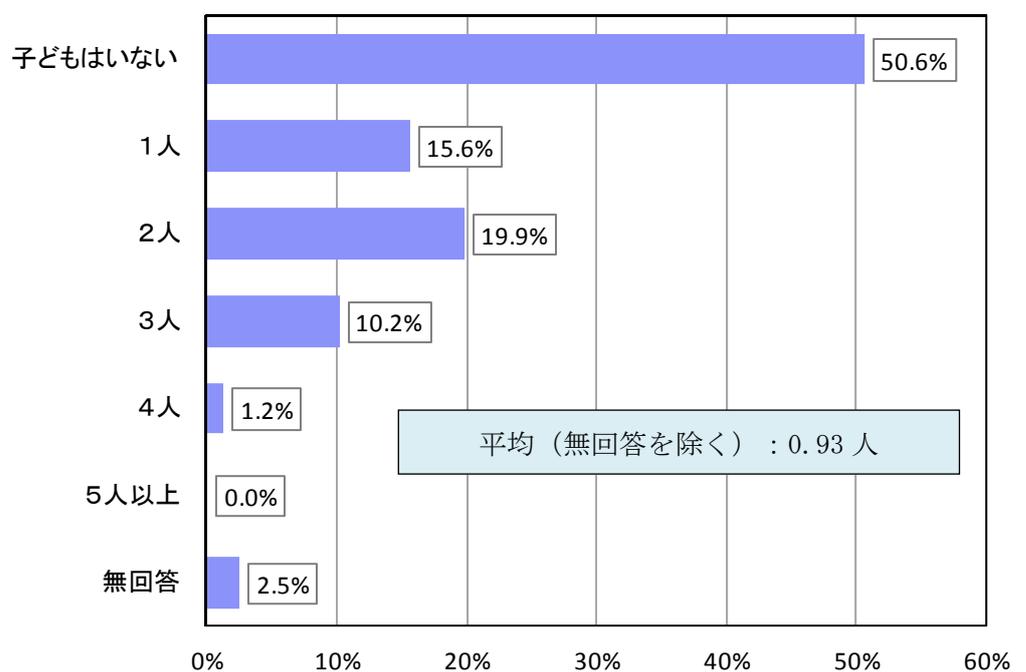
○「子どもはいない」が過半数の50.6%で最も多くなっています。

<性別>

○“男性”では「子どもはいない」が6割以上となり、“女性”に比べ20ポイント以上多くなっています。

<年齢別>

○“40～49歳”では「2人」が最も多くなっています。



(n=403)

		合計	問3 現在の子どもの人数						無回答
			子どもはいない	1人	2人	3人	4人	5人以上	
全体		403	204	63	80	41	5	0	10
		100.0	50.6	15.6	19.9	10.2	1.2	0.0	2.5
①性別	男性	195	123	20	27	18	2	0	5
		100.0	63.1	10.3	13.8	9.2	1.0	0.0	2.6
	女性	207	80	43	53	23	3	0	5
		100.0	38.6	20.8	25.6	11.1	1.4	0.0	2.4
②年齢	19歳以下	49	46	0	0	0	0	0	3
		100.0	93.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1
	20～24歳	34	30	0	2	0	0	0	2
		100.0	88.2	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9
	25～29歳	64	46	9	8	1	0	0	0
		100.0	71.9	14.1	12.5	1.6	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	67	31	10	15	7	2	0	2
	100.0	46.3	14.9	22.4	10.4	3.0	0.0	3.0	
	35～39歳	64	26	10	18	9	0	0	1
		100.0	40.6	15.6	28.1	14.1	0.0	0.0	1.6
	40～49歳	122	24	33	37	23	3	0	2
		100.0	19.7	27.0	30.3	18.9	2.5	0.0	1.6

問4. 将来的に持つ予定の子どもの人数

【SA】

<全体>

○「2人」が47.4%で最も多くなっています。

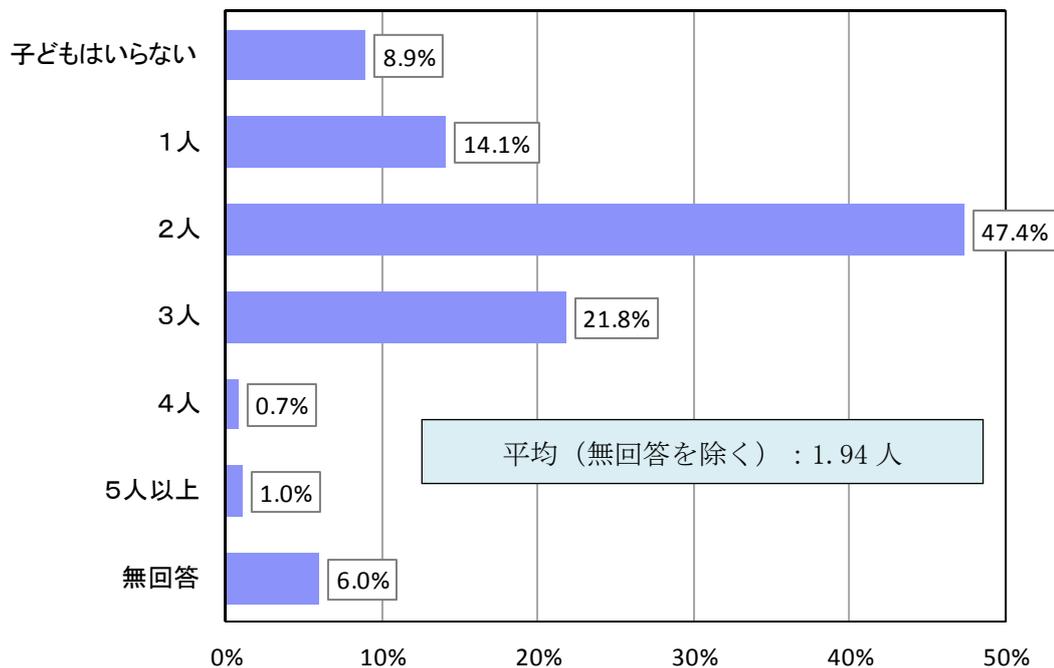
<性別>

○性別による大きな違いはありません。

<年齢別>

○すべての年齢で「2人」が最も多くなっています。

○将来的に持つ予定の子どもの人数の平均としては、“30～34歳”が最も多く『2.21』となっています。



(n=403)

		合計	問4 将来的に持つ予定の子どもの人数						
			子どもはいらない	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体		403	36	57	191	88	3	4	24
		100.0	8.9	14.1	47.4	21.8	0.7	1.0	6.0
①性別	男性	195	17	23	97	44	1	3	10
		100.0	8.7	11.8	49.7	22.6	0.5	1.5	5.1
	女性	207	19	34	93	44	2	1	14
		100.0	9.2	16.4	44.9	21.3	1.0	0.5	6.8
②年齢	19歳以下	49	8	1	31	5	0	0	4
		100.0	16.3	2.0	63.3	10.2	0.0	0.0	8.2
	20～24歳	34	4	2	19	6	0	0	3
		100.0	11.8	5.9	55.9	17.6	0.0	0.0	8.8
	25～29歳	64	4	3	40	16	0	1	0
		100.0	6.3	4.7	62.5	25.0	0.0	1.6	0.0
	30～34歳	67	5	5	29	20	1	2	5
		100.0	7.5	7.5	43.3	29.9	1.5	3.0	7.5
	35～39歳	64	4	12	30	17	0	0	1
		100.0	6.3	18.8	46.9	26.6	0.0	0.0	1.6
	40～49歳	122	11	33	41	23	2	1	11
		100.0	9.0	27.0	33.6	18.9	1.6	0.8	9.0

問5. 理想的な子どもの人数

【SA】

<全体>

○「2人」が45.9%で最も多くなっています。

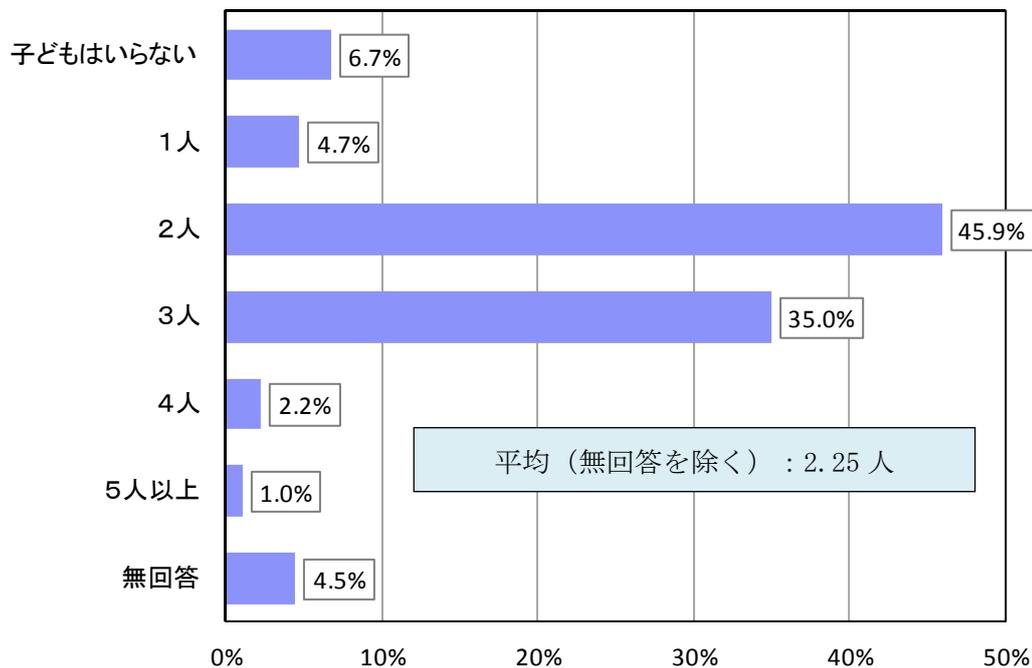
<性別>

○性別による大きな違いはありません。

<年齢別>

○10・20・40代では「2人」、30代では「3人」が最も多くなっています。

○理想的な子どもの人数の平均としては、「30～34歳」が最も多く『2.44』となっています。



(n=403)

		合計	問5 理想的な子どもの人数						
			子どもはいらない	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体		403	27	19	185	141	9	4	18
		100.0	6.7	4.7	45.9	35.0	2.2	1.0	4.5
①性別	男性	195	13	11	91	62	5	3	10
	女性	207	14	8	93	79	4	1	8
		100.0	6.8	3.9	44.9	38.2	1.9	0.5	3.9
②年齢	19歳以下	49	6	2	33	5	0	0	3
		100.0	12.2	4.1	67.3	10.2	0.0	0.0	6.1
	20～24歳	34	4	2	19	7	0	0	2
		100.0	11.8	5.9	55.9	20.6	0.0	0.0	5.9
	25～29歳	64	4	0	30	26	3	1	0
		100.0	6.3	0.0	46.9	40.6	4.7	1.6	0.0
30～34歳	67	3	2	27	27	1	2	5	
	100.0	4.5	3.0	40.3	40.3	1.5	3.0	7.5	
35～39歳	64	3	3	27	29	1	0	1	
	100.0	4.7	4.7	42.2	45.3	1.6	0.0	1.6	
40～49歳	122	7	10	48	46	3	1	7	
	100.0	5.7	8.2	39.3	37.7	2.5	0.8	5.7	

問6. 理想的な子どもの数を実現する際に障害となること

【MA】

<全体>

○「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が68.0%で最も多く、次いで「自分の仕事に差し支える」23.1%、「育児・出産の心理的・肉体的な負担」22.1%の順となっています。

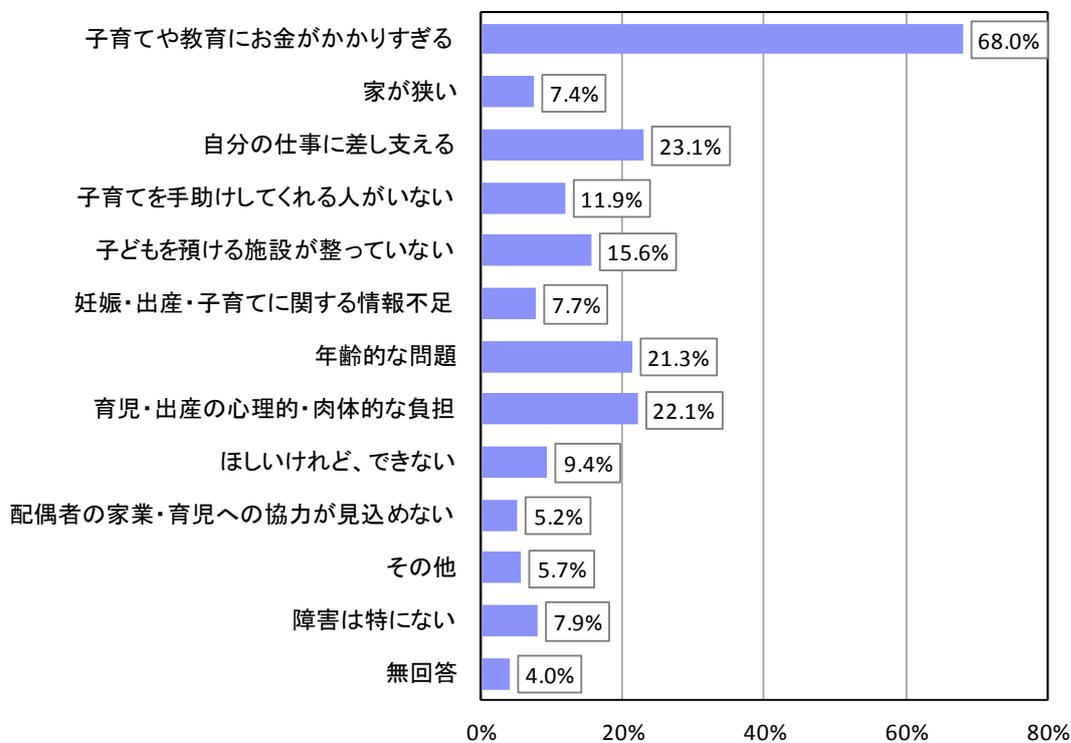
<性別>

○“女性”では、「自分の仕事に差し支える」「年齢的な問題」「育児・出産の心理的・肉体的な負担」が“男性”に比べ10ポイント以上多くなっています。

<年齢別>

○すべての年齢で「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が最も多く、“20～24歳”では8割以上となっています。

○“35～39歳”“40～49歳”では「年齢的な問題」が3割以上となっています。



(n=403)

		合計	子育てや教育にお金がかかりすぎる	家が狭い	自分の仕事に差し支える	子育てを手助けしてくれる人がいない	子どもを預ける施設が整っていない	妊娠・出産・子育てに関する情報不足	年齢的な問題	育児・出産の心理的・肉体的な負担	ほしいけれど、できない	配偶者の家業・育児への協力が見込めない	その他	障害は特にない	無回答
全体		403	274	30	93	48	63	31	86	89	38	21	23	32	16
		100.0	68.0	7.4	23.1	11.9	15.6	7.7	21.3	22.1	9.4	5.2	5.7	7.9	4.0
①性別	男性	195	135	13	33	20	24	15	33	31	17	2	9	17	7
		100.0	69.2	6.7	16.9	10.3	12.3	7.7	16.9	15.9	8.7	1.0	4.6	8.7	3.6
女性	207	138	17	59	28	38	16	53	58	21	19	14	15	9	
	100.0	66.7	8.2	28.5	13.5	18.4	7.7	25.6	28.0	10.1	9.2	6.8	7.2	4.3	
②年齢	19歳以下	49	35	3	9	3	9	7	5	5	0	0	0	6	3
		100.0	71.4	6.1	18.4	6.1	18.4	14.3	10.2	10.2	0.0	0.0	0.0	12.2	6.1
	20～24歳	34	28	2	9	1	4	9	1	13	0	2	1	1	2
		100.0	82.4	5.9	26.5	2.9	11.8	26.5	2.9	38.2	0.0	5.9	2.9	2.9	5.9
	25～29歳	64	45	9	16	8	8	3	3	15	2	2	5	7	1
		100.0	70.3	14.1	25.0	12.5	12.5	4.7	4.7	23.4	3.1	3.1	7.8	10.9	1.6
	30～34歳	67	51	4	16	12	13	5	10	21	7	4	6	5	1
	100.0	76.1	6.0	23.9	17.9	19.4	7.5	14.9	31.3	10.4	6.0	9.0	7.5	1.5	
35～39歳	64	41	4	13	10	13	4	22	15	15	6	6	2	2	
	100.0	64.1	6.3	20.3	15.6	20.3	6.3	34.4	23.4	23.4	9.4	9.4	3.1	3.1	
40～49歳	122	73	8	29	14	16	3	45	20	14	7	4	11	7	
	100.0	59.8	6.6	23.8	11.5	13.1	2.5	36.9	16.4	11.5	5.7	3.3	9.0	5.7	

問7. 育児に関するサービスのうち、最も力を入れるべきだと思うこと

【SA】

<全体>

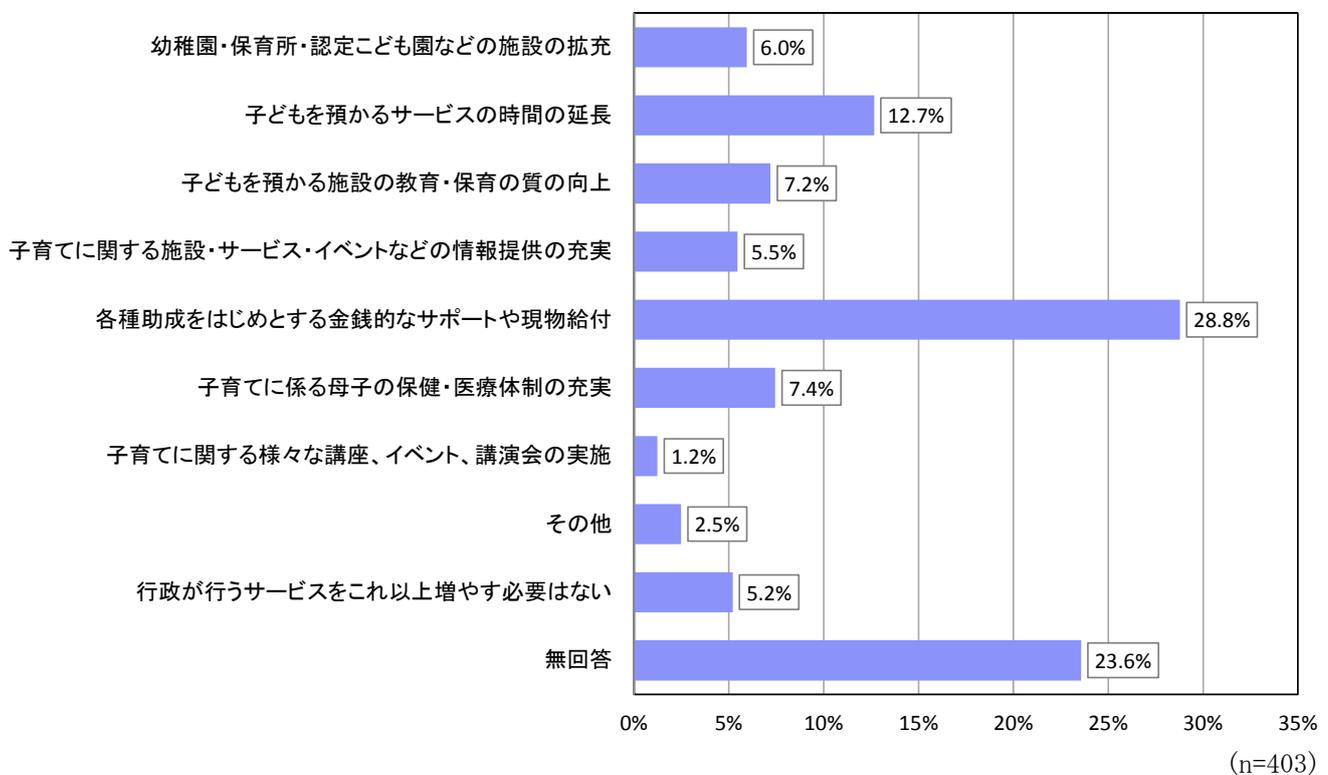
○「各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物給付」が28.8%で最も多く、次いで「子どもを預かるサービスの時間の延長」12.7%、「子育てに係る母子の保健・医療体制の充実」7.4%の順となっています。

<性別>

○性別による大きな違いはありません。

<年齢別>

○すべての年齢で「各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物給付」が最も多く、“20～24歳”では過半数となっています。



第3章 調査結果

		合計	問7 育児に関するサービスのうち、最も力を入れるべきだと思うこと									無回答
			幼稚園・保育所・認定こども園などの施設の拡充	子どもを預かるサービスの時間の延長	子どもを預かる施設の教育・保育の質の向上	子育てに関する施設・サービス・イベントなどの情報の充実	各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物給付	子育てに係る母子の保健・医療体制の充実	子育てに関する様々な講座、イベント、講演会の実施	その他	行政が行うサービスをこれ以上増やす必要はない	
全体		403 100.0	24 6.0	51 12.7	29 7.2	22 5.5	116 28.8	30 7.4	5 1.2	10 2.5	21 5.2	95 23.6
①性別	男性	195 100.0	9 4.6	24 12.3	11 5.6	9 4.6	56 28.7	13 6.7	4 2.1	5 2.6	12 6.2	52 26.7
	女性	207 100.0	15 7.2	27 13.0	18 8.7	13 6.3	60 29.0	17 8.2	1 0.5	5 2.4	9 4.3	42 20.3
②年齢	19歳以下	49 100.0	3 6.1	3 6.1	6 12.2	2 4.1	14 28.6	5 10.2	1 2.0	1 2.0	3 6.1	11 22.4
	20～24歳	34 100.0	0 0.0	3 8.8	1 2.9	1 2.9	18 52.9	1 2.9	1 2.9	1 2.9	2 5.9	6 17.6
	25～29歳	64 100.0	3 4.7	10 15.6	6 9.4	3 4.7	14 21.9	7 10.9	1 1.6	1 1.6	2 3.1	17 26.6
	30～34歳	67 100.0	7 10.4	3 4.5	4 6.0	6 9.0	17 25.4	7 10.4	1 1.5	0 0.0	4 6.0	18 26.9
	35～39歳	64 100.0	5 7.8	8 12.5	4 6.3	5 7.8	15 23.4	2 3.1	0 0.0	3 4.7	3 4.7	19 29.7
	40～49歳	122 100.0	5 4.1	22 18.0	8 6.6	5 4.1	38 31.1	8 6.6	1 0.8	4 3.3	7 5.7	24 19.7

住みやすさについて

問8. 通勤・通学に要する時間

【SA】

<全体>

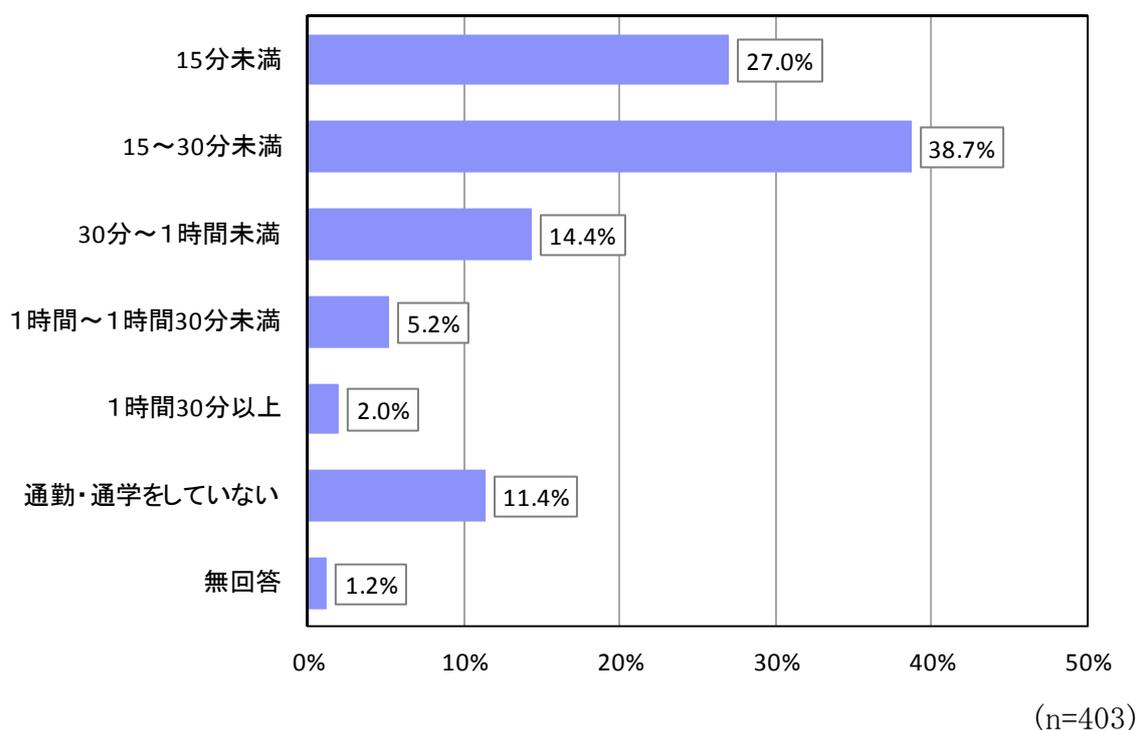
○「15～30分未満」が38.7%で最も多くなっています。

<性別>

○“男性”では「30分～1時間未満」が“女性”に比べ10ポイント以上多くなっています。

<年齢別>

○“35～39歳”を除くすべての年齢で「15～30分未満」が最も多くなっています。



		合計	問8 通勤・通学に要する時間						
			15分未満	15～30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間30分未満	1時間30分以上	通勤・通学をしていない	無回答
全体		403	109	156	58	21	8	46	5
		100.0	27.0	38.7	14.4	5.2	2.0	11.4	1.2
①性別	男性	195	53	66	41	16	3	14	2
		100.0	27.2	33.8	21.0	8.2	1.5	7.2	1.0
	女性	207	55	90	17	5	5	32	3
		100.0	26.6	43.5	8.2	2.4	2.4	15.5	1.4
②年齢	19歳以下	49	3	20	15	5	4	2	0
		100.0	6.1	40.8	30.6	10.2	8.2	4.1	0.0
	20～24歳	34	7	10	7	6	2	0	2
		100.0	20.6	29.4	20.6	17.6	5.9	0.0	5.9
	25～29歳	64	15	27	7	2	1	11	1
		100.0	23.4	42.2	10.9	3.1	1.6	17.2	1.6
30～34歳	67	15	30	6	2	1	13	0	
	100.0	22.4	44.8	9.0	3.0	1.5	19.4	0.0	
35～39歳	64	23	21	9	2	0	9	0	
	100.0	35.9	32.8	14.1	3.1	0.0	14.1	0.0	
40～49歳	122	45	47	13	4	0	11	2	
	100.0	36.9	38.5	10.7	3.3	0.0	9.0	1.6	

問9. 許容できる通勤・通学に要する時間

【SA】

<全体>

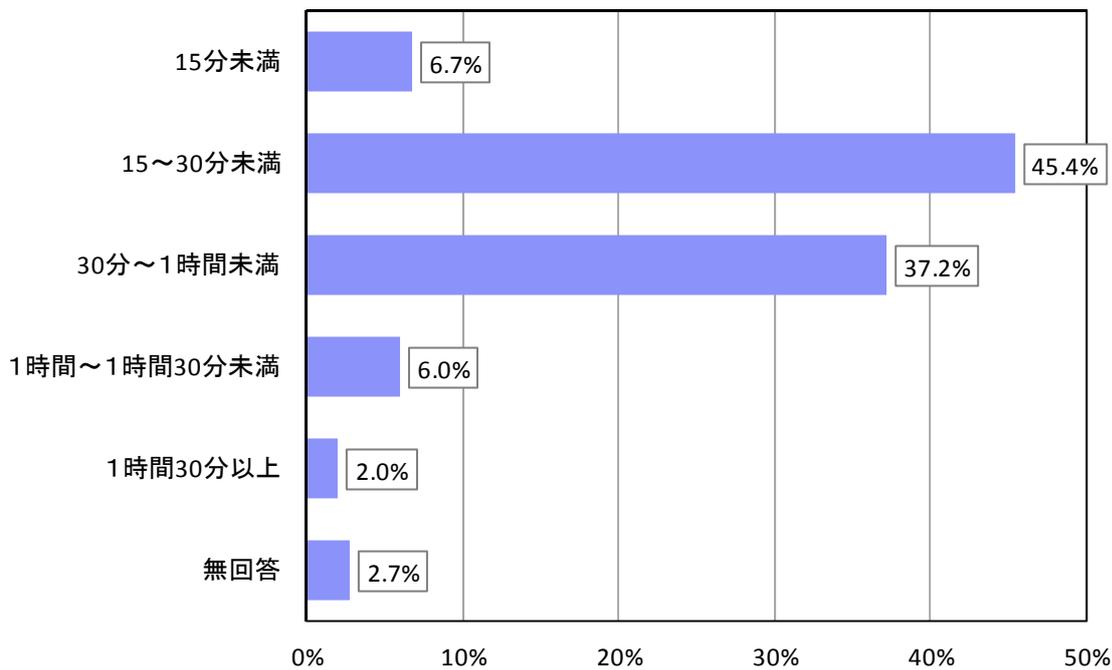
○「15～30分未満」が45.4%で最も多く、次いで「30分～1時間未満」37.2%となっています。

<性別>

○“男性”では「30分～1時間未満」48.2%、“女性”では「15～30分未満」53.1%が最も多くなっています。

<年齢別>

○“19歳以下”“25～29歳”では「30分～1時間未満」、「20～24歳」と30歳以上については「15～30分未満」が最も多くなっています。



(n=403)

		合計	問9 許容できる通勤・通学に要する時間					無回答
			15分未満	15～30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間30分未満	1時間30分以上	
全体		403	27	183	150	24	8	11
		100.0	6.7	45.4	37.2	6.0	2.0	2.7
①性別	男性	195	5	72	94	17	4	3
		100.0	2.6	36.9	48.2	8.7	2.1	1.5
	女性	207	22	110	56	7	4	8
		100.0	10.6	53.1	27.1	3.4	1.9	3.9
②年齢	19歳以下	49	1	14	25	5	4	0
		100.0	2.0	28.6	51.0	10.2	8.2	0.0
	20～24歳	34	1	16	11	4	0	2
		100.0	2.9	47.1	32.4	11.8	0.0	5.9
	25～29歳	64	2	25	27	4	4	2
		100.0	3.1	39.1	42.2	6.3	6.3	3.1
	30～34歳	67	9	34	18	3	0	3
		100.0	13.4	50.7	26.9	4.5	0.0	4.5
	35～39歳	64	5	37	17	4	0	1
		100.0	7.8	57.8	26.6	6.3	0.0	1.6
	40～49歳	122	9	55	51	4	0	3
		100.0	7.4	45.1	41.8	3.3	0.0	2.5

問10. 将来的に舟形町以外に引っ越す予定の有無

【SA】

<全体>

○「引っ越す予定はない」が41.4%で最も多くなっています。

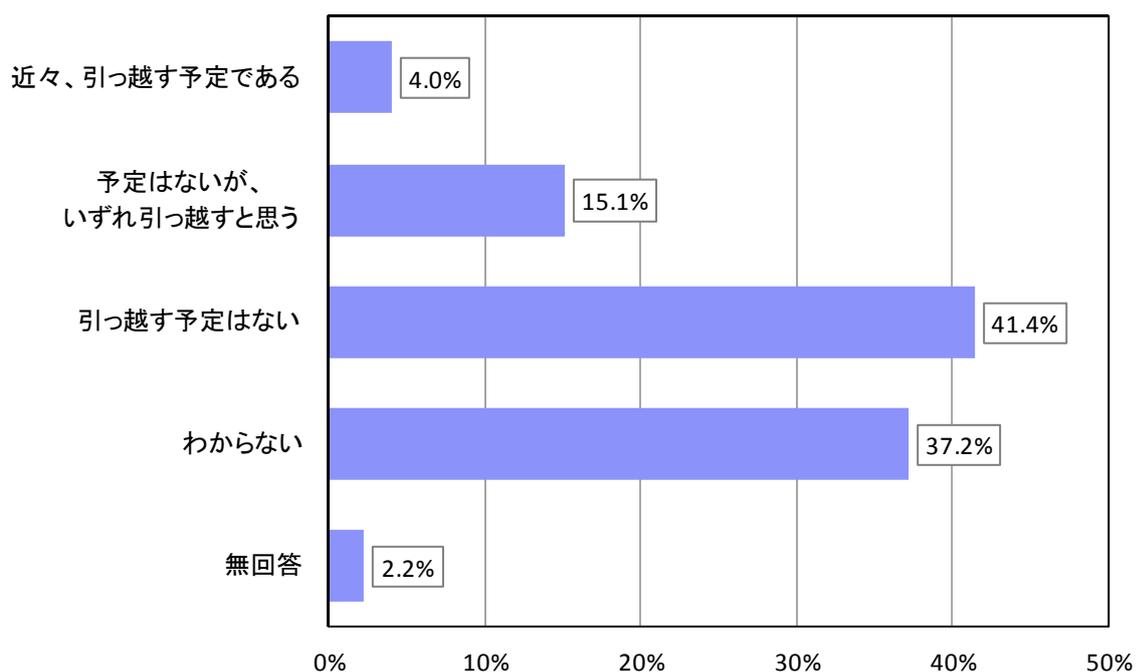
<性別>

○性別による大きな違いはありません。

<年齢別>

○10・20代は「わからない」が最も多くなっています。

○30・40代では「引っ越す予定はない」が最も多く過半数となっています。



(n=403)

		合計	問10 将来的に舟形町以外に引っ越す予定の有無				
			近々、引っ越す予定である	予定はないが、いずれ引っ越すと思う	引っ越す予定はない	わからない	無回答
全体		403 100.0	16 4.0	61 15.1	167 41.4	150 37.2	9 2.2
①性別	男性	195 100.0	5 2.6	23 11.8	81 41.5	80 41.0	6 3.1
	女性	207 100.0	11 5.3	37 17.9	86 41.5	70 33.8	3 1.4
②年齢	19歳以下	49 100.0	3 6.1	15 30.6	2 4.1	28 57.1	1 2.0
	20～24歳	34 100.0	3 8.8	4 11.8	11 32.4	15 44.1	1 2.9
	25～29歳	64 100.0	4 6.3	14 21.9	18 28.1	28 43.8	0 0.0
	30～34歳	67 100.0	2 3.0	9 13.4	37 55.2	17 25.4	2 3.0
	35～39歳	64 100.0	1 1.6	7 10.9	33 51.6	22 34.4	1 1.6
	40～49歳	122 100.0	3 2.5	12 9.8	65 53.3	38 31.1	4 3.3

問10-1. 引っ越す理由(引っ越す予定がある方、いずれ引っ越す方限定)

【MA】

<全体>

○「進学・転勤・就業のため」が46.8%で最も多く、次いで「生活環境がよくないため」31.2%、「結婚のため」「その他」ともに15.6%の順となっています。

<性別>

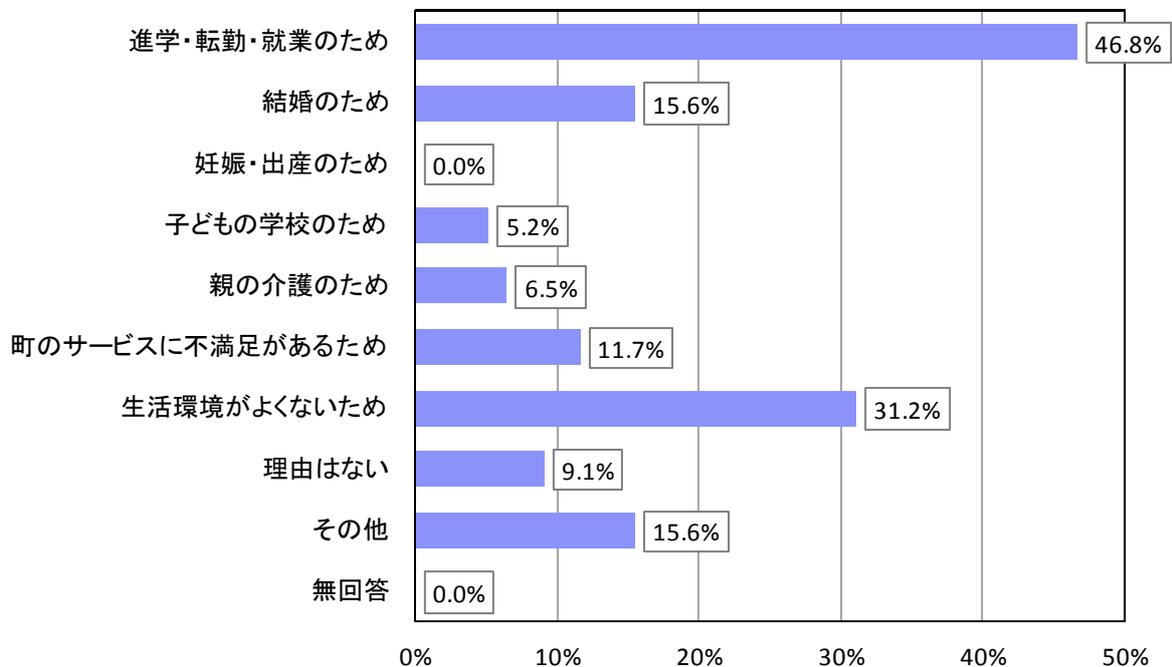
○“男性”では「町のサービスに不満があるため」が“女性”に比べ約10ポイント多くなっています。

○“女性”では「結婚のため」が“男性”に比べ10ポイント以上多くなっています。

<年齢別>

○若い年代ほど、「進学・転勤・就業のため」の割合が多くなっています。

○30・40代では「生活環境がよくないため」が最も多く、年齢が上がるにつれて割合が多くなっています。



(n=77)

		合計	問10-1 引っ越す理由									
			進学・転勤・就業のため	結婚のため	妊娠・出産のため	子どもの学校のため	親の介護のため	町のサービスに不満があるため	生活環境がよくないため	理由はない	その他	無回答
全体		77 100.0	36 46.8	12 15.6	0 0.0	4 5.2	5 6.5	9 11.7	24 31.2	7 9.1	12 15.6	0 0.0
①性別	男性	28 100.0	11 39.3	2 7.1	0 0.0	2 7.1	2 7.1	5 17.9	9 32.1	2 7.1	5 17.9	0 0.0
	女性	48 100.0	24 50.0	10 20.8	0 0.0	2 4.2	3 6.3	4 8.3	15 31.3	5 10.4	6 12.5	0 0.0
②年齢	19歳以下	18 100.0	14 77.8	2 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 11.1	2 11.1	2 11.1	1 5.6	0 0.0
	20～24歳	7 100.0	5 71.4	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0
	25～29歳	18 100.0	9 50.0	5 27.8	0 0.0	3 16.7	0 0.0	2 11.1	8 44.4	0 0.0	3 16.7	0 0.0
	30～34歳	11 100.0	4 36.4	1 9.1	0 0.0	0 0.0	2 18.2	3 27.3	4 36.4	0 0.0	1 9.1	0 0.0
	35～39歳	8 100.0	2 25.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	3 37.5	1 12.5	3 37.5	0 0.0
	40～49歳	15 100.0	2 13.3	0 0.0	0 0.0	1 6.7	3 20.0	1 6.7	6 40.0	3 20.0	3 20.0	0 0.0

問11. 住む場所を検討する際に、重視する点

【MA】

<全体>

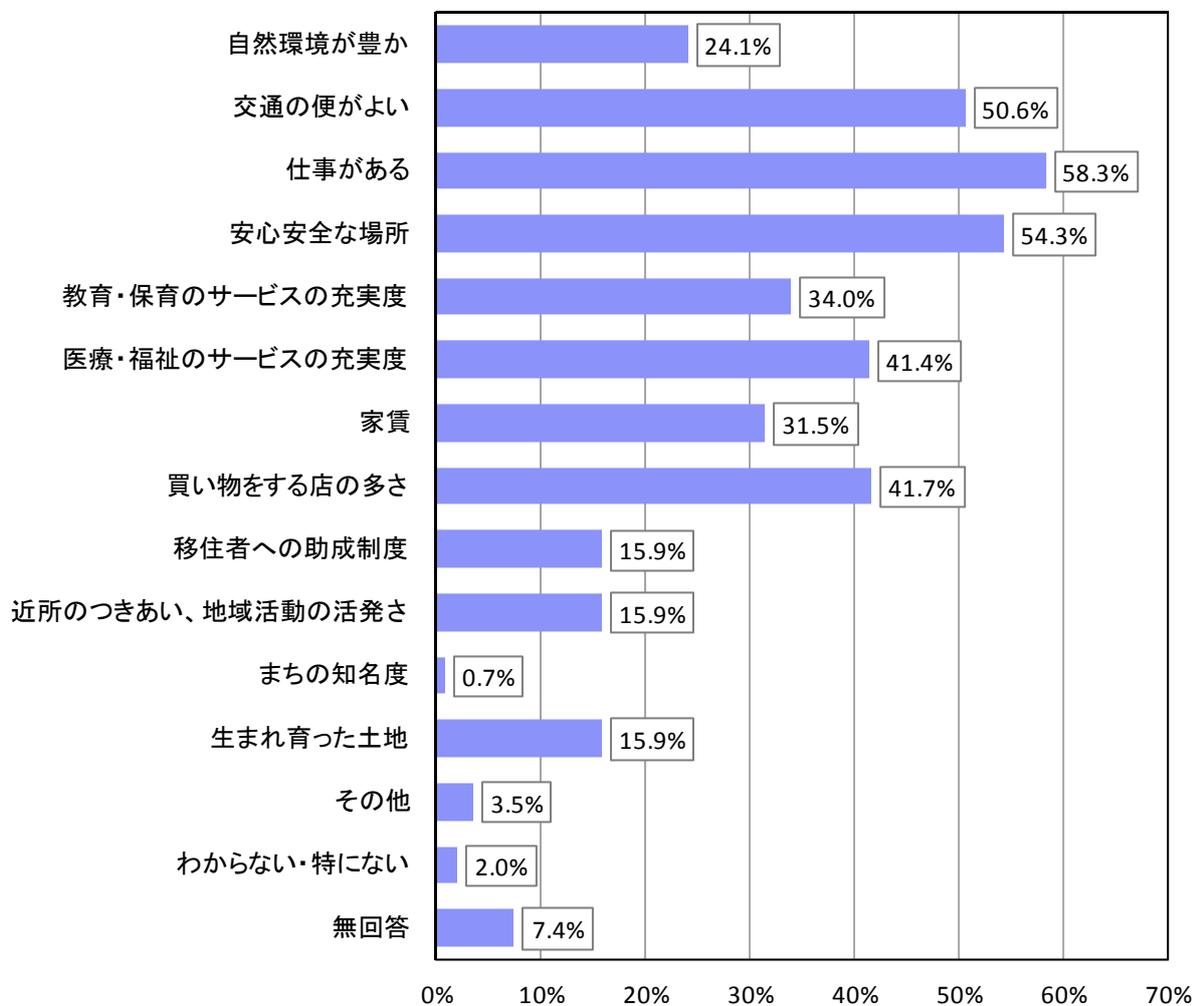
○「仕事がある」が58.3%で最も多く、次いで「安心安全な場所」54.3%、「交通の便がよい」50.6%の順となっています。

<性別>

○“男性”では「仕事がある」59.5%、“女性”では「安心安全な場所」60.9%が最も多くなっています。

<年齢別>

○“19歳以下”では「安心安全な場所」が、“20～24歳”では「交通の便がよい」、25歳以上では「仕事がある」がそれぞれ最も多くなっています。



(n=403)

第3章 調査結果

		合計	問11 住む場所を検討する際に、重視する点							
			自然環境が豊か	交通の便がよい	仕事がある	安心安全な場所	教育・保育のサービスの充実度	医療・福祉のサービスの充実度	家賃	買い物をする店の多さ
全体		403 100.0	97 24.1	204 50.6	235 58.3	219 54.3	137 34.0	167 41.4	127 31.5	168 41.7
①性別	男性	195 100.0	43 22.1	93 47.7	116 59.5	92 47.2	58 29.7	72 36.9	51 26.2	77 39.5
	女性	207 100.0	53 25.6	111 53.6	118 57.0	126 60.9	78 37.7	94 45.4	75 36.2	90 43.5
②年齢	19歳以下	49 100.0	15 30.6	24 49.0	24 49.0	29 59.2	13 26.5	15 30.6	19 38.8	25 51.0
	20～24歳	34 100.0	11 32.4	26 76.5	25 73.5	25 73.5	13 38.2	13 38.2	15 44.1	18 52.9
	25～29歳	64 100.0	14 21.9	37 57.8	45 70.3	33 51.6	23 35.9	24 37.5	26 40.6	27 42.2
	30～34歳	67 100.0	15 22.4	31 46.3	36 53.7	34 50.7	21 31.3	28 41.8	20 29.9	27 40.3
	35～39歳	64 100.0	14 21.9	26 40.6	35 54.7	34 53.1	19 29.7	27 42.2	17 26.6	23 35.9
	40～49歳	122 100.0	26 21.3	59 48.4	69 56.6	63 51.6	47 38.5	59 48.4	30 24.6	47 38.5

		合計	問11 住む場所を検討する際に、重視する点						
			移住者への助成制度	近所のつきあい、地域活動の活発さ	まちの知名度	生まれ育った土地	その他	わからない・特にな	無回答
全体		403 100.0	64 15.9	64 15.9	3 0.7	64 15.9	14 3.5	8 2.0	30 7.4
①性別	男性	195 100.0	29 14.9	39 20.0	2 1.0	37 19.0	7 3.6	5 2.6	16 8.2
	女性	207 100.0	35 16.9	24 11.6	1 0.5	26 12.6	7 3.4	3 1.4	14 6.8
②年齢	19歳以下	49 100.0	6 12.2	5 10.2	0 0.0	5 10.2	0 0.0	0 0.0	4 8.2
	20～24歳	34 100.0	6 17.6	9 26.5	0 0.0	5 14.7	1 2.9	0 0.0	3 8.8
	25～29歳	64 100.0	10 15.6	13 20.3	1 1.6	9 14.1	2 3.1	1 1.6	1 1.6
	30～34歳	67 100.0	11 16.4	10 14.9	0 0.0	14 20.9	5 7.5	3 4.5	4 6.0
	35～39歳	64 100.0	12 18.8	12 18.8	1 1.6	12 18.8	4 6.3	2 3.1	6 9.4
	40～49歳	122 100.0	19 15.6	14 11.5	1 0.8	18 14.8	2 1.6	2 1.6	12 9.8

問12. 舟形町が住みやすいと感じる点

【MA】

<全体>

○「公園や自然環境」が41.7%で最も多く、次いで「教育・保育のサービス」24.1%、「わからない・特にない」22.1%の順となっています。

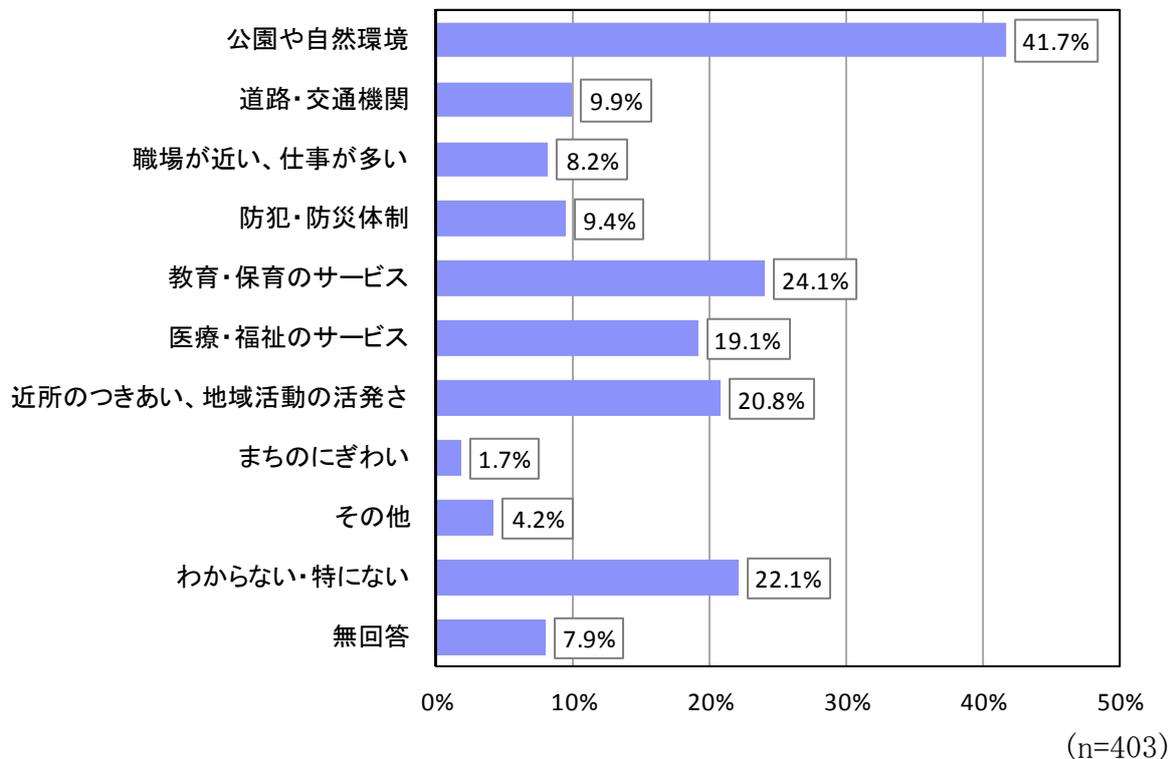
<性別>

○性別による大きな違いはありません。

<年齢別>

○すべての年齢で「公園や自然環境」が最も多くなっています。

○“35～39歳”では「教育・保育のサービス」が他の年齢に比べて約10ポイント多くなっています。



		問12 舟形町が住みやすいと感じる点											
		合計	公園や自然環境	道路・交通機関	職場に近い、仕事が多い	防犯・防災体制	教育・保育のサービス	医療・福祉のサービス	近所のつきあい、地域活動の活発さ	まちなぎわい	その他	わからない・特にない	無回答
全体		403	168	40	33	38	97	77	84	7	17	89	32
		100.0	41.7	9.9	8.2	9.4	24.1	19.1	20.8	1.7	4.2	22.1	7.9
①性別	男性	195	74	20	14	21	43	32	41	2	8	50	14
		100.0	37.9	10.3	7.2	10.8	22.1	16.4	21.0	1.0	4.1	25.6	7.2
女性	207	93	20	19	17	54	45	43	5	8	39	18	
		100.0	44.9	9.7	9.2	8.2	26.1	21.7	20.8	2.4	3.9	18.8	8.7
②年齢	19歳以下	49	23	4	0	3	10	8	9	0	4	10	4
		100.0	46.9	8.2	0.0	6.1	20.4	16.3	18.4	0.0	8.2	20.4	8.2
	20～24歳	34	18	4	2	2	6	6	8	1	0	10	3
		100.0	52.9	11.8	5.9	5.9	17.6	17.6	23.5	2.9	0.0	29.4	8.8
	25～29歳	64	30	10	8	8	12	10	15	2	1	18	2
		100.0	46.9	15.6	12.5	12.5	18.8	15.6	23.4	3.1	1.6	28.1	3.1
	30～34歳	67	28	5	8	3	16	18	16	3	4	11	4
	100.0	41.8	7.5	11.9	4.5	23.9	26.9	23.9	4.5	6.0	16.4	6.0	
35～39歳	64	25	4	6	10	22	8	14	0	3	10	6	
	100.0	39.1	6.3	9.4	15.6	34.4	12.5	21.9	0.0	4.7	15.6	9.4	
40～49歳	122	42	13	8	11	30	25	20	1	5	30	13	
	100.0	34.4	10.7	6.6	9.0	24.6	20.5	16.4	0.8	4.1	24.6	10.7	

問13. 舟形町が力を入れるべきだと思う分野

【MA,5つまで】

<全体>

○「企業誘致」が37.0%で最も多く、次いで「子育て環境」30.0%、「定住促進」29.8%の順となっています。

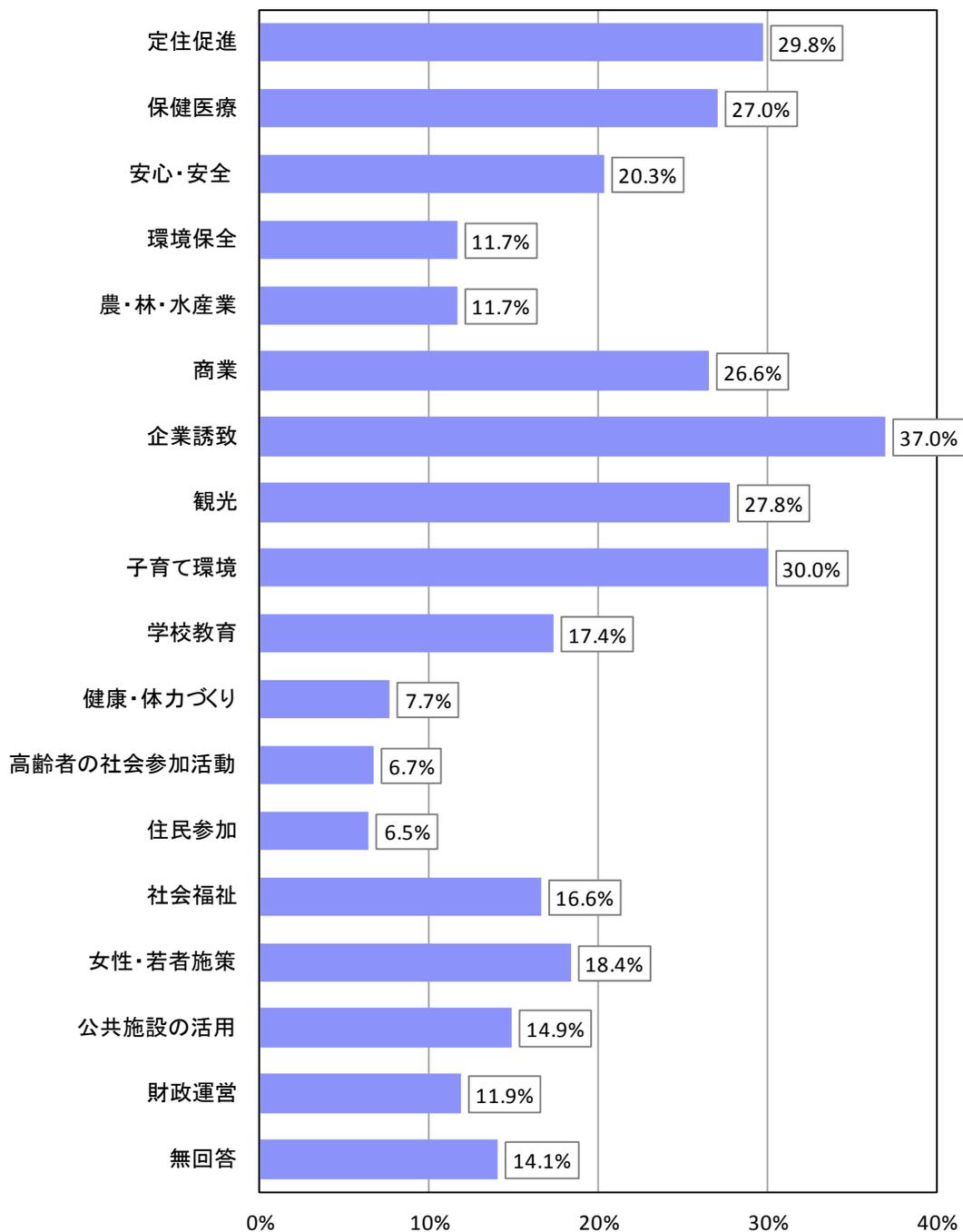
<性別>

○“男性”では「企業誘致」、「女性”は「子育て環境」が最も多くなっています。

<年齢別>

○“19歳以下” “30～34歳”を除き「企業誘致」が最も多くなっています。

○“19歳以下”では「商業」、「30～34歳”では「子育て環境」が最も多くなっています。



(n=403)

第3章 調査結果

		合計	問13 舟形町が力を入れるべきだと思う分野								
			定住促進	保健医療	安心・安全	環境保全	農・林・水産業	商業	企業誘致	観光	子育て環境
全体		403 100.0	120 29.8	109 27.0	82 20.3	47 11.7	47 11.7	107 26.6	149 37.0	112 27.8	121 30.0
①性別	男性	195 100.0	50 25.6	50 25.6	35 17.9	22 11.3	29 14.9	53 27.2	82 42.1	61 31.3	38 19.5
	女性	207 100.0	69 33.3	59 28.5	47 22.7	25 12.1	18 8.7	54 26.1	67 32.4	50 24.2	82 39.6
②年齢	19歳以下	49 100.0	15 30.6	11 22.4	7 14.3	6 12.2	4 8.2	16 32.7	10 20.4	8 16.3	11 22.4
	20～24歳	34 100.0	9 26.5	11 32.4	9 26.5	5 14.7	5 14.7	9 26.5	14 41.2	14 41.2	10 29.4
	25～29歳	64 100.0	21 32.8	18 28.1	13 20.3	3 4.7	8 12.5	18 28.1	27 42.2	23 35.9	22 34.4
	30～34歳	67 100.0	19 28.4	17 25.4	19 28.4	6 9.0	9 13.4	16 23.9	18 26.9	15 22.4	22 32.8
	35～39歳	64 100.0	21 32.8	17 26.6	10 15.6	8 12.5	7 10.9	15 23.4	21 32.8	11 17.2	18 28.1
	40～49歳	122 100.0	34 27.9	33 27.0	24 19.7	16 13.1	13 10.7	32 26.2	58 47.5	40 32.8	36 29.5

		合計	問13 舟形町が力を入れるべきだと思う分野								
			学校教育	健康・体力づくり	高齢者の社会参加活動	住民参加	社会福祉	女性・若者施策	公共施設の活用	財政運営	無回答
全体		403 100.0	70 17.4	31 7.7	27 6.7	26 6.5	67 16.6	74 18.4	60 14.9	48 11.9	57 14.1
①性別	男性	195 100.0	27 13.8	16 8.2	10 5.1	12 6.2	27 13.8	40 20.5	30 15.4	27 13.8	30 15.4
	女性	207 100.0	43 20.8	15 7.2	16 7.7	14 6.8	40 19.3	33 15.9	30 14.5	21 10.1	27 13.0
②年齢	19歳以下	49 100.0	6 12.2	3 6.1	5 10.2	4 8.2	6 12.2	7 14.3	12 24.5	6 12.2	6 12.2
	20～24歳	34 100.0	4 11.8	3 8.8	3 8.8	2 5.9	6 17.6	8 23.5	4 11.8	2 5.9	5 14.7
	25～29歳	64 100.0	8 12.5	2 3.1	1 1.6	6 9.4	8 12.5	17 26.6	7 10.9	8 12.5	5 7.8
	30～34歳	67 100.0	16 23.9	6 9.0	2 3.0	4 6.0	10 14.9	16 23.9	12 17.9	10 14.9	9 13.4
	35～39歳	64 100.0	13 20.3	6 9.4	6 9.4	5 7.8	10 15.6	10 15.6	10 15.6	13 20.3	12 18.8
	40～49歳	122 100.0	22 18.0	11 9.0	10 8.2	5 4.1	26 21.3	15 12.3	15 12.3	9 7.4	20 16.4

<総合発展計画との関連>

設問項目	総合発展計画の基本構想	
定住促進	安心して暮らせる住み良いまちづくり	若者が定住するまちづくり
保健医療		医療体制と疾病予防対策の推進
安心・安全	安心して暮らせる住み良いまちづくり	安心安全なまちづくり
環境保全		環境にやさしいまちづくり
農・林・水産業	産業の振興と地域が活性化 する まちづくり	農林水産業の振興とブランド化
商業		商工業の振興と企業誘致
企業誘致	まちづくり	交流人口の拡大とグリーンツーリズムの奨励
観光		子育て・健康・教育の充実したまちづくり
子育て環境	子育て・健康・教育の充実したまちづくり	子育て支援の環境整備
学校教育		保・小・中一貫教育実現のために
健康・体力づくり	健康・体力づくりの推進	健康づくり・体力づくりの推進
高齢者の社会参加活動		高齢者の社会参加活動の推進
住民参加	互助・共有・自立による協働のまちづくり	地域ボランティア・NPO法人の組織化
社会福祉		自立型地域づくりの推進・福祉のまちづくり
女性・若者施策		女性・若者のためのまちづくり
公共施設の活用		公共施設の有効活用と民間活力の推進
財政運営		行政の企業的経営と健全な財政運営

問14. 住む場所を決める際、きっかけになり得る行政サービス

【MA】

<全体>

○「子育て世代への税制優遇や補助金」が50.4%で最も多く、次いで「転入者に対する税制優遇や補助金」44.7%、「医療費無料制度」44.4%の順となっています。

<性別>

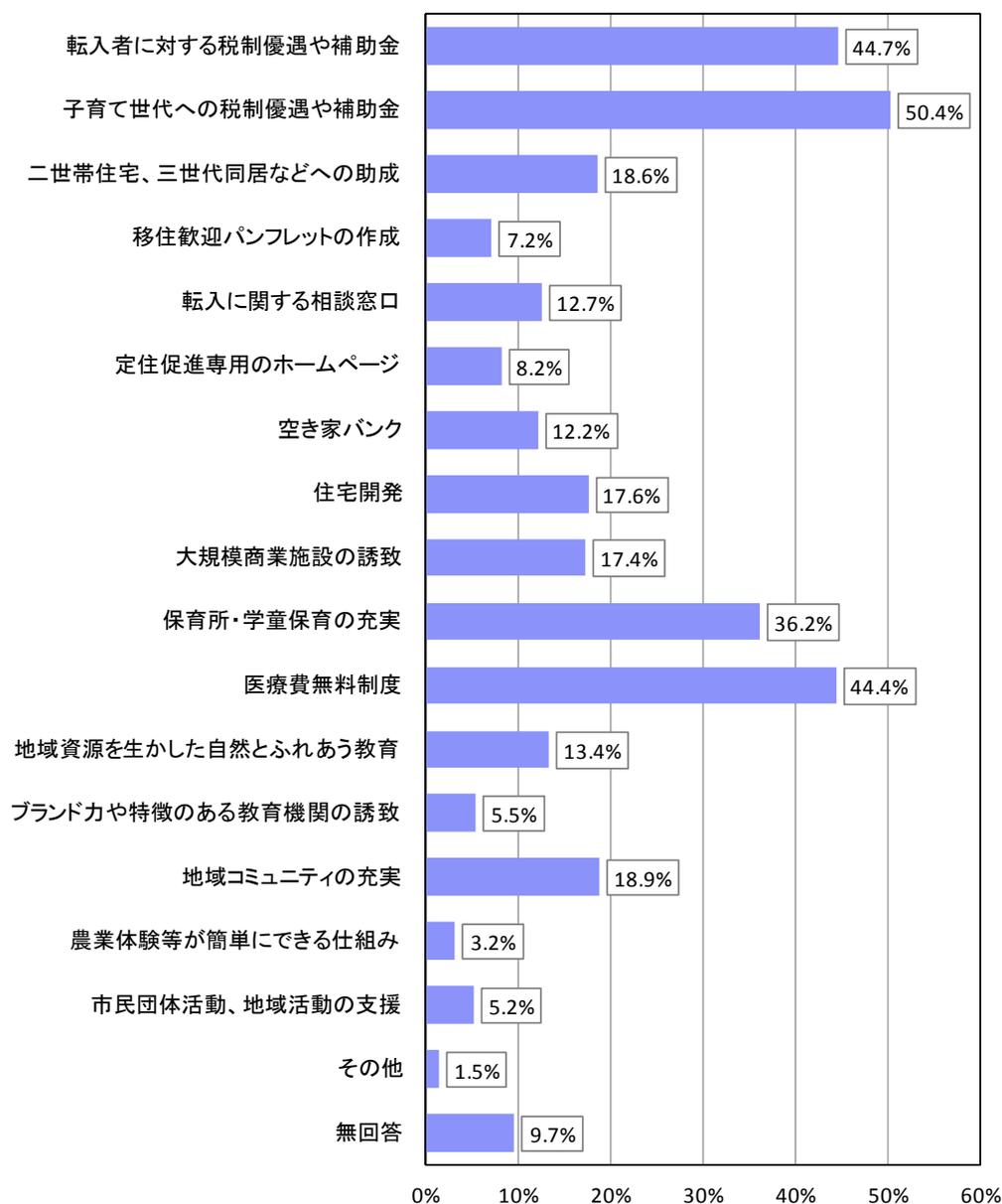
○“女性”では「保育所・学童保育の充実」「医療費無料制度」が“男性”に比べ10ポイント以上多くなっています。

<年齢別>

○“20～24歳”“40～49歳”を除き「子育て世代への税制優遇や補助金」が最も多くなっています。

○“20～24歳”は「転入者に対する税制優遇や補助金」、”40～49歳”では「医療費無料制度」が、それぞれ最も多くなっています。

○“20～24歳”では「大規模商業施設の誘致」が他に年齢に比べ10ポイント以上多くなっています。



(n=403)

第3章 調査結果

		合計	問14 住む場所を決める際、きっかけになり得る行政サービス								
			転入者に対する税制優遇や補助金	子育て世代への税制優遇や補助金	二世帯住宅、三世帯同居などへの助成	移住歓迎パンフレットの作成	転入に関する相談窓口	定住促進専用のホームページ	空き家バンク	住宅開発	大規模商業施設の誘致
全体		403 100.0	180 44.7	203 50.4	75 18.6	29 7.2	51 12.7	33 8.2	49 12.2	71 17.6	70 17.4
①性別	男性	195 100.0	84 43.1	100 51.3	40 20.5	12 6.2	25 12.8	19 9.7	16 8.2	27 13.8	39 20.0
	女性	207 100.0	96 46.4	102 49.3	35 16.9	17 8.2	26 12.6	13 6.3	33 15.9	44 21.3	31 15.0
②年齢	19歳以下	49 100.0	17 34.7	17 34.7	2 4.1	2 4.1	1 2.0	2 4.1	0 0.0	9 18.4	3 6.1
	20～24歳	34 100.0	22 64.7	16 47.1	7 20.6	3 8.8	6 17.6	5 14.7	1 2.9	3 8.8	10 29.4
	25～29歳	64 100.0	36 56.3	37 57.8	16 25.0	7 10.9	11 17.2	6 9.4	7 10.9	12 18.8	10 15.6
	30～34歳	67 100.0	34 50.7	44 65.7	12 17.9	6 9.0	7 10.4	8 11.9	7 10.4	11 16.4	12 17.9
	35～39歳	64 100.0	29 45.3	35 54.7	19 29.7	3 4.7	8 12.5	3 4.7	9 14.1	8 12.5	12 18.8
	40～49歳	122 100.0	41 33.6	53 43.4	19 15.6	8 6.6	16 13.1	9 7.4	24 19.7	27 22.1	22 18.0

		合計	問14 住む場所を決める際、きっかけになり得る行政サービス								
			保育所・学童保育の充実	医療費無料制度	地域資源を生かした自然とふれあう教育	ブランド力や特徴のある教育機関の誘致	地域コミュニティの充実	農業体験等が簡単にできる仕組み	市民団体活動、地域活動の支援	その他	無回答
全体		403 100.0	146 36.2	179 44.4	54 13.4	22 5.5	76 18.9	13 3.2	21 5.2	6 1.5	39 9.7
①性別	男性	195 100.0	59 30.3	76 39.0	19 9.7	11 5.6	39 20.0	6 3.1	9 4.6	3 1.5	17 8.7
	女性	207 100.0	86 41.5	102 49.3	34 16.4	11 5.3	36 17.4	7 3.4	11 5.3	3 1.4	22 10.6
②年齢	19歳以下	49 100.0	12 24.5	15 30.6	7 14.3	2 4.1	9 18.4	0 0.0	3 6.1	1 2.0	9 18.4
	20～24歳	34 100.0	14 41.2	16 47.1	6 17.6	2 5.9	7 20.6	2 5.9	2 5.9	0 0.0	1 2.9
	25～29歳	64 100.0	26 40.6	24 37.5	9 14.1	2 3.1	16 25.0	1 1.6	1 1.6	0 0.0	2 3.1
	30～34歳	67 100.0	30 44.8	36 53.7	5 7.5	3 4.5	14 20.9	1 1.5	4 6.0	1 1.5	3 4.5
	35～39歳	64 100.0	23 35.9	31 48.4	10 15.6	4 6.3	12 18.8	2 3.1	4 6.3	2 3.1	8 12.5
	40～49歳	122 100.0	40 32.8	56 45.9	16 13.1	9 7.4	17 13.9	7 5.7	7 5.7	2 1.6	16 13.1

働くことについて

問15. 就労場所

【SA】

<全体>

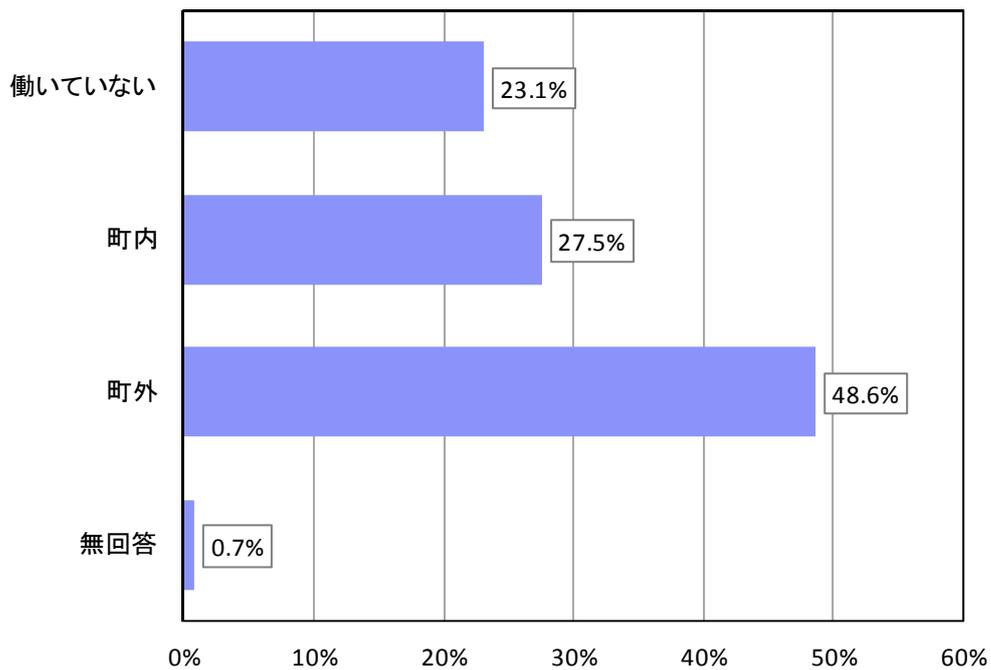
○「町外」が48.6%で最も多くなっています。

<性別>

○性別による大きな違いはありません。

<年齢別>

○「町内」で就労する人は“40～49歳”が最も多く41.8%となっています。



(n=403)

		合計	問15 就労場所			
			働いていない	町内	町外	無回答
全体		403 100.0	93 23.1	111 27.5	196 48.6	3 0.7
①性別	男性	195 100.0	33 16.9	57 29.2	103 52.8	2 1.0
	女性	207 100.0	60 29.0	54 26.1	92 44.4	1 0.5
②年齢	19歳以下	49 100.0	40 81.6	1 2.0	6 12.2	2 4.1
	20～24歳	34 100.0	11 32.4	4 11.8	19 55.9	0 0.0
	25～29歳	64 100.0	15 23.4	18 28.1	31 48.4	0 0.0
	30～34歳	67 100.0	9 13.4	15 22.4	42 62.7	1 1.5
	35～39歳	64 100.0	8 12.5	21 32.8	35 54.7	0 0.0
	40～49歳	122 100.0	9 7.4	51 41.8	62 50.8	0 0.0

問15-1. 希望する仕事の分野(現在働いていない方限定)

【MA】

<全体>

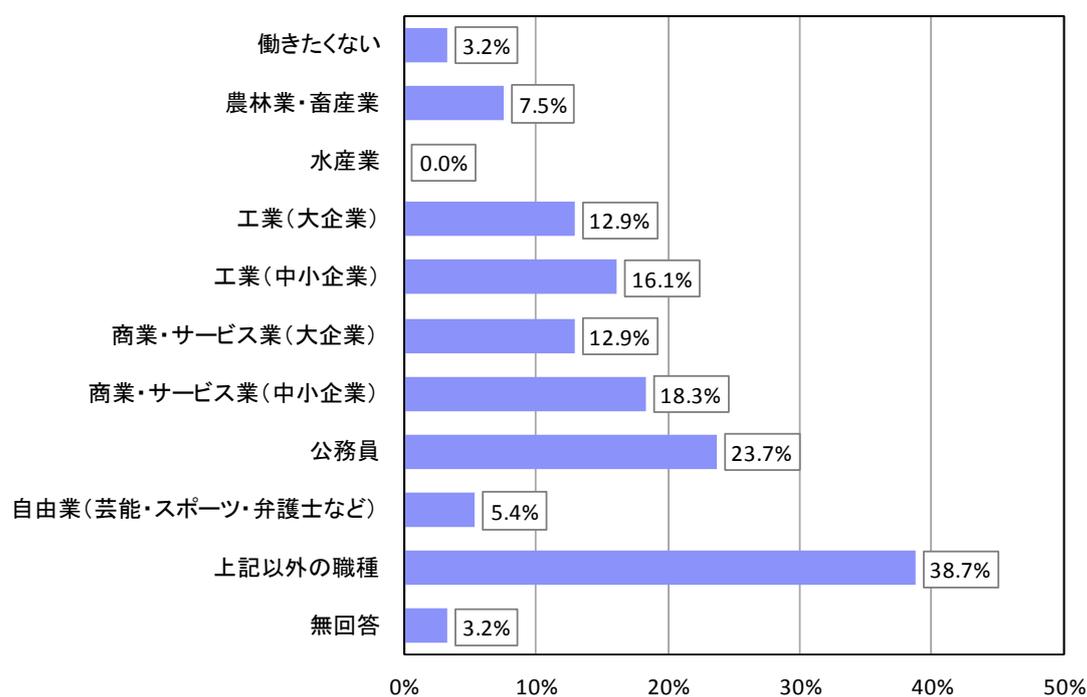
○「上記以外の職種」を除くと、「公務員」が23.7%で最も多く、次いで「商業・サービス業(中小企業)」18.3%、「工業(中小企業)」16.1%の順となっています。

<性別>

○「上記以外の職種」を除くと、“男性”では「工業(大企業)」30.3%、“女性”では「商業・サービス業(中小企業)」25.0%が多くなっています。

<年齢別>

○「上記以外の職種」を除くと、“19歳以下”では「公務員」25.0%が最も多くなっています。



(n=93)

		合計	問15-1 希望する仕事の分野										
			働きたくない	農林業・畜産業	水産業	工業(大企業)	工業(中小企業)	商業・サービス業(大企業)	商業・サービス業(中小企業)	公務員	自由業(芸能・スポーツ・弁護士など)	上記以外の職種	無回答
全体		93	3	7	0	12	15	12	17	22	5	36	3
		100.0	3.2	7.5	0.0	12.9	16.1	12.9	18.3	23.7	5.4	38.7	3.2
①性別	男性	33	2	1	0	10	8	3	2	9	3	12	1
		100.0	6.1	3.0	0.0	30.3	24.2	9.1	6.1	27.3	9.1	36.4	3.0
	女性	60	1	6	0	2	7	9	15	13	2	24	2
		100.0	1.7	10.0	0.0	3.3	11.7	15.0	25.0	21.7	3.3	40.0	3.3
②年齢	19歳以下	40	1	1	0	6	5	3	4	10	2	19	0
		100.0	2.5	2.5	0.0	15.0	12.5	7.5	10.0	25.0	5.0	47.5	0.0
	20~24歳	11	0	1	0	0	1	1	1	6	1	5	0
		100.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	9.1	9.1	54.5	9.1	45.5	0.0
	25~29歳	15	0	2	0	1	4	5	6	2	1	4	0
		100.0	0.0	13.3	0.0	6.7	26.7	33.3	40.0	13.3	6.7	26.7	0.0
	30~34歳	9	1	1	0	2	2	0	1	2	0	4	1
	100.0	11.1	11.1	0.0	22.2	22.2	0.0	11.1	22.2	0.0	44.4	11.1	
35~39歳	8	0	0	0	0	1	2	2	0	1	3	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	25.0	0.0	12.5	37.5	0.0	
40~49歳	9	1	1	0	3	2	1	3	2	0	1	2	
	100.0	11.1	11.1	0.0	33.3	22.2	11.1	33.3	22.2	0.0	11.1	22.2	

問15-2. 働いている環境の改善してほしい点(現在働いている方限定)

【MA】

<全体>

○「給与」が59.3%で最も多く、次いで「休みの日数(有休の取得など)」30.6%、「労働時間」26.1%の順となっています。

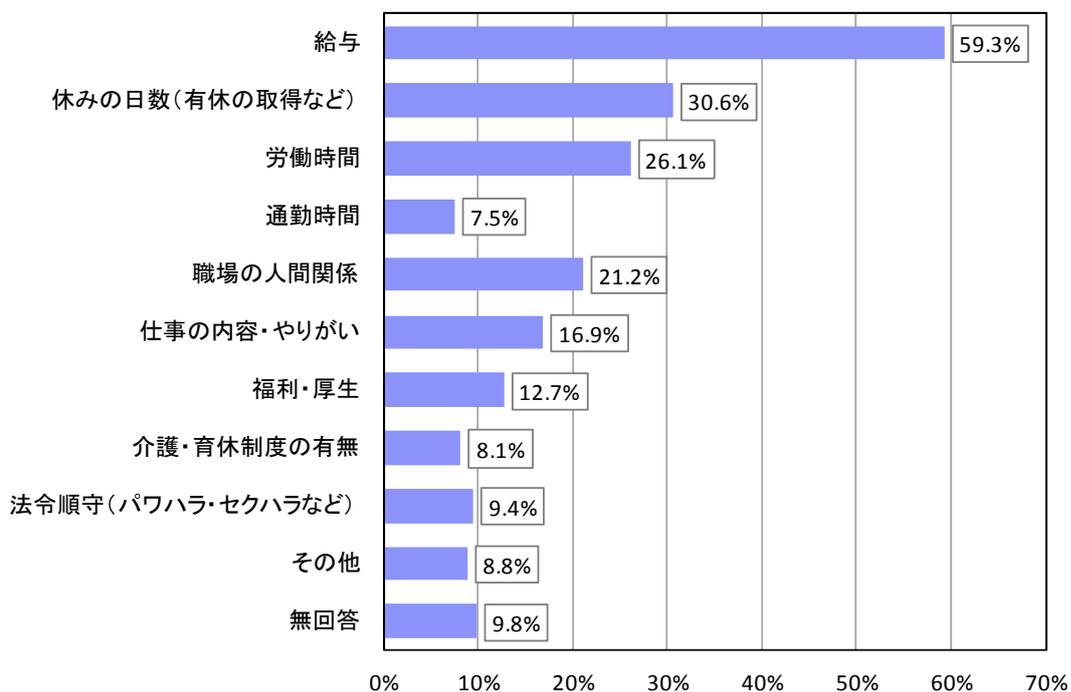
<性別>

○“女性”では「職場の人間関係」「介護・育休制度の有無」が“男性”に比べ約10ポイント多くなっています。

<年齢別>

○“20～24歳”では「労働時間」が他の年齢に比べ10ポイント以上多くなっています。

○若い年代ほど「通勤時間」の割合が多くなっています。



(n=307)

	合計	問15-2 働いている環境の改善してほしい点											
		給与	休みの日数(有休の取得など)	労働時間	通勤時間	職場の人間関係	仕事の内容・やりがい	福利・厚生	介護・育休制度の有無	法令順守(パワハラ・セクハラなど)	その他	無回答	
全体	307 100.0	182 59.3	94 30.6	80 26.1	23 7.5	65 21.2	52 16.9	39 12.7	25 8.1	29 9.4	27 8.8	30 9.8	
①性別	男性	160 100.0	92 57.5	46 28.8	47 29.4	13 8.1	26 16.3	26 16.3	18 11.3	6 3.8	11 6.9	15 9.4	18 11.3
	女性	146 100.0	89 61.0	47 32.2	33 22.6	10 6.8	39 26.7	26 17.8	21 14.4	19 13.0	18 12.3	11 7.5	12 8.2
②年齢	19歳以下	7 100.0	5 71.4	1 14.3	1 14.3	2 28.6	3 42.9	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3	2 28.6	0 0.0
	20～24歳	23 100.0	16 69.6	9 39.1	9 39.1	5 21.7	7 30.4	4 17.4	3 13.0	0 0.0	1 4.3	3 13.0	0 0.0
	25～29歳	49 100.0	24 49.0	10 20.4	14 28.6	5 10.2	7 14.3	9 18.4	5 10.2	3 6.1	3 6.1	4 8.2	9 18.4
	30～34歳	57 100.0	37 64.9	19 33.3	14 24.6	4 7.0	15 26.3	12 21.1	7 12.3	9 15.8	7 12.3	7 12.3	4 7.0
	35～39歳	56 100.0	37 66.1	19 33.9	14 25.0	1 1.8	13 23.2	9 16.1	7 12.5	6 10.7	7 12.5	2 3.6	4 7.1
	40～49歳	113 100.0	62 54.9	34 30.1	27 23.9	6 5.3	19 16.8	17 15.0	17 15.0	7 6.2	10 8.8	9 8.0	13 11.5

問15-3. 就労先市町村(現在町外で働いている方限定)

【SA】

<全体>

○「新庄市」が過半数の53.1%で最も多くなっています。

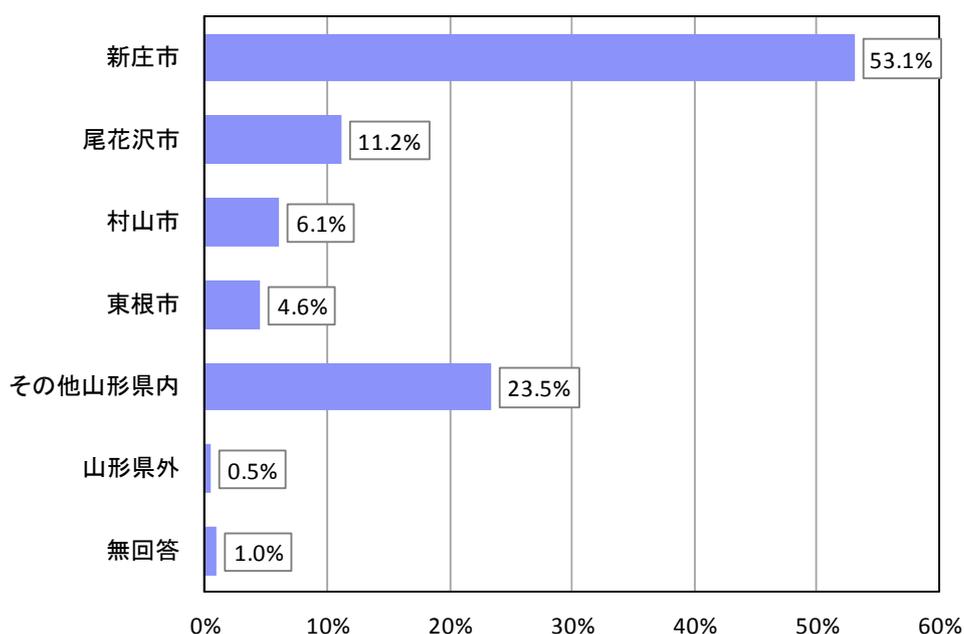
○県別でみると、『山形県内』は98.5%となっています。

<性別>

○性別による大きな違いはありません。

<年齢別>

○すべての年齢で「新庄市」が最も多く、“40～49歳”では約6割となっています。



(n=196)

		合計	問15-3 就労先市町村						無回答
			新庄市	尾花沢市	村山市	東根市	その他山形県内	山形県外	
全体		196	104	22	12	9	46	1	2
		100.0	53.1	11.2	6.1	4.6	23.5	0.5	1.0
①性別	男性	103	47	13	8	8	25	1	1
		100.0	45.6	12.6	7.8	7.8	24.3	1.0	1.0
女性		92	57	9	4	1	20	0	1
		100.0	62.0	9.8	4.3	1.1	21.7	0.0	1.1
②年齢	19歳以下	6	3	0	1	0	2	0	0
		100.0	50.0	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	20～24歳	19	7	2	4	2	4	0	0
		100.0	36.8	10.5	21.1	10.5	21.1	0.0	0.0
	25～29歳	31	17	4	0	0	8	1	1
		100.0	54.8	12.9	0.0	0.0	25.8	3.2	3.2
	30～34歳	42	22	7	3	0	10	0	0
	100.0	52.4	16.7	7.1	0.0	23.8	0.0	0.0	
35～39歳	35	17	3	2	4	9	0	0	
	100.0	48.6	8.6	5.7	11.4	25.7	0.0	0.0	
40～49歳	62	37	6	2	3	13	0	1	
	100.0	59.7	9.7	3.2	4.8	21.0	0.0	1.6	

問15-4. このまちに住んでいる理由(現在町外で働いている方限定)

【MA】

<全体>

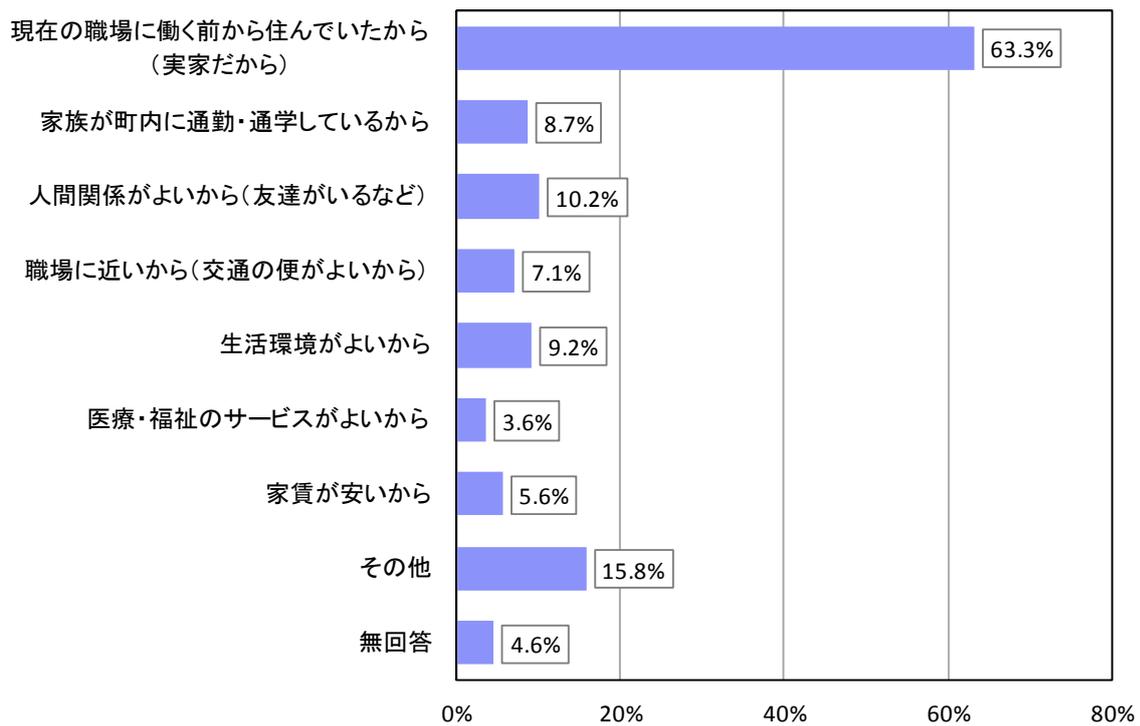
○「現在の職場に働く前から住んでいたから(実家だから)」が63.3%で最も多くなっています。

<性別>

○性別による大きな違いはありません。

<年齢別>

○すべての年齢で「現在の職場に働く前から住んでいたから(実家だから)」が最も多く過半数となっています。



(n=196)

	合計	問15-4 このまちに住んでいる理由									
		現在の職場に働く前から住んでいたから(実家だから)	家族が町内に通勤・通学しているから	人間関係がよいから(友達がいるなど)	職場に近いから(交通の便がよいから)	生活環境がよいから	医療・福祉のサービスがよいから	家賃が安いから	その他	無回答	
全体	196	124	17	20	14	18	7	11	31	9	
	100.0	63.3	8.7	10.2	7.1	9.2	3.6	5.6	15.8	4.6	
①性別	男性	103	71	5	14	8	13	1	7	16	3
		100.0	68.9	4.9	13.6	7.8	12.6	1.0	6.8	15.5	2.9
	女性	92	53	12	6	6	5	6	4	15	5
		100.0	57.6	13.0	6.5	6.5	5.4	6.5	4.3	16.3	5.4
②年齢	19歳以下	6	4	0	0	0	1	0	0	1	1
		100.0	66.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7
	20～24歳	19	10	2	3	2	1	0	3	2	1
		100.0	52.6	10.5	15.8	10.5	5.3	0.0	15.8	10.5	5.3
	25～29歳	31	19	1	4	3	3	1	2	6	1
		100.0	61.3	3.2	12.9	9.7	9.7	3.2	6.5	19.4	3.2
	30～34歳	42	28	3	3	3	4	2	1	7	0
	100.0	66.7	7.1	7.1	7.1	9.5	4.8	2.4	16.7	0.0	
35～39歳	35	23	4	6	1	2	2	1	6	1	
	100.0	65.7	11.4	17.1	2.9	5.7	5.7	2.9	17.1	2.9	
40～49歳	62	39	7	4	5	7	2	4	9	5	
	100.0	62.9	11.3	6.5	8.1	11.3	3.2	6.5	14.5	8.1	

問16. 就職・転職の希望

【SA】

<全体>

○「就職・転職の希望はない」が46.2%で最も多くなっています。

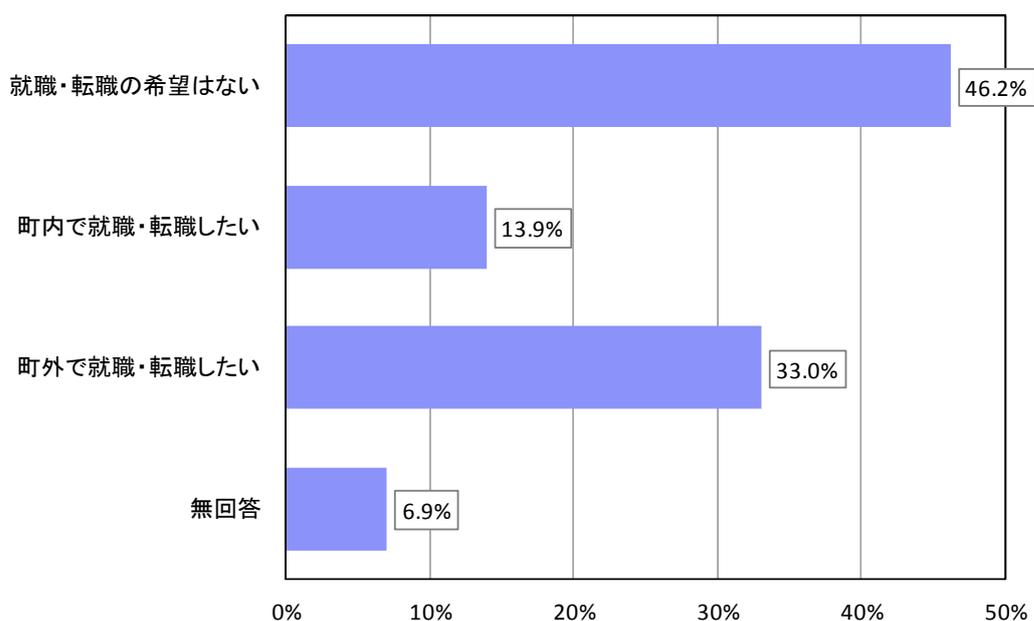
<性別>

○性別による大きな違いはありません。

<年齢別>

○“19歳以上” “と20代では「町外で就職・転職したい」が最も多く過半数となっています。

○30・40代では「就職・転職の希望はない」が最も多く過半数となっています。



(n=403)

		合計	問16 就職・転職の希望			
			就職・転職の希望はない	町内で就職・転職したい	町外で就職・転職したい	無回答
全体		403 100.0	186 46.2	56 13.9	133 33.0	28 6.9
①性別	男性	195 100.0	99 50.8	28 14.4	58 29.7	10 5.1
	女性	207 100.0	87 42.0	27 13.0	75 36.2	18 8.7
②年齢	19歳以下	49 100.0	9 18.4	8 16.3	26 53.1	6 12.2
	20～24歳	34 100.0	10 29.4	4 11.8	19 55.9	1 2.9
	25～29歳	64 100.0	20 31.3	8 12.5	35 54.7	1 1.6
	30～34歳	67 100.0	40 59.7	10 14.9	12 17.9	5 7.5
	35～39歳	64 100.0	35 54.7	11 17.2	13 20.3	5 7.8
	40～49歳	122 100.0	72 59.0	13 10.7	27 22.1	10 8.2

問16-1. 仕事を選択する上で重視すること(就職・転職したい方限定)

【MA】

<全体>

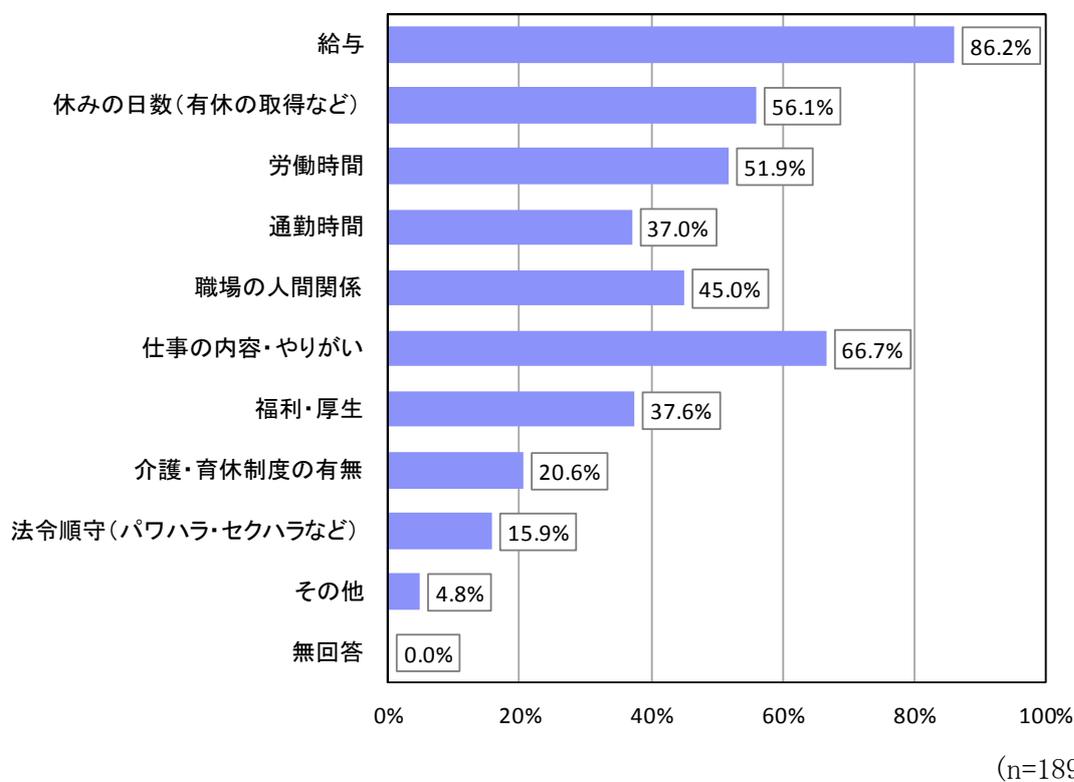
○「給与」が86.2%で最も多く、次いで「仕事の内容・やりがい」66.7%、「休みの日数(有休の取得など)」56.1%の順となっています。

<性別>

○“女性”では「労働時間」「職場の人間関係」「介護・育休制度の有無」が“男性”に比べて10ポイント以上多くなっています。

<年齢別>

○“30～34歳”では「介護・育休制度の有無」が他の年齢に比べて20ポイント以上多くなっています。



	合計	問16-1 仕事を選択する上で重視すること										
		給与	休みの日数(有休の取得など)	労働時間	通勤時間	職場の人間関係	仕事の内容・やりがい	福利・厚生	介護・育休制度の有無	法令順守(パワハラ・セクハラなど)	その他	無回答
全体	189	163	106	98	70	85	126	71	39	30	9	0
	100.0	86.2	56.1	51.9	37.0	45.0	66.7	37.6	20.6	15.9	4.8	0.0
①性別												
男性	86	75	46	38	29	32	56	31	11	12	2	0
	100.0	87.2	53.5	44.2	33.7	37.2	65.1	36.0	12.8	14.0	2.3	0.0
女性	102	87	59	59	41	52	69	40	27	18	7	0
	100.0	85.3	57.8	57.8	40.2	51.0	67.6	39.2	26.5	17.6	6.9	0.0
②年齢												
19歳以下	34	27	13	14	10	10	25	7	5	3	1	0
	100.0	79.4	38.2	41.2	29.4	29.4	73.5	20.6	14.7	8.8	2.9	0.0
20～24歳	23	21	16	11	11	9	15	11	4	3	1	0
	100.0	91.3	69.6	47.8	47.8	39.1	65.2	47.8	17.4	13.0	4.3	0.0
25～29歳	43	35	27	30	18	21	27	14	8	7	1	0
	100.0	81.4	62.8	69.8	41.9	48.8	62.8	32.6	18.6	16.3	2.3	0.0
30～34歳	22	21	14	15	7	12	16	11	10	6	1	0
	100.0	95.5	63.6	68.2	31.8	54.5	72.7	50.0	45.5	27.3	4.5	0.0
35～39歳	24	21	16	13	11	13	13	12	6	7	1	0
	100.0	87.5	66.7	54.2	45.8	54.2	54.2	50.0	25.0	29.2	4.2	0.0
40～49歳	40	36	19	14	13	18	27	16	6	4	4	0
	100.0	90.0	47.5	35.0	32.5	45.0	67.5	40.0	15.0	10.0	10.0	0.0

問17. 労働環境形成のために必要な行政サービス

【MA】

<全体>

○「企業情報などの情報発信」が39.0%で最も多く、次いで「就労に関する相談窓口」30.5%、「起業支援」29.0%の順となっています。

<性別>

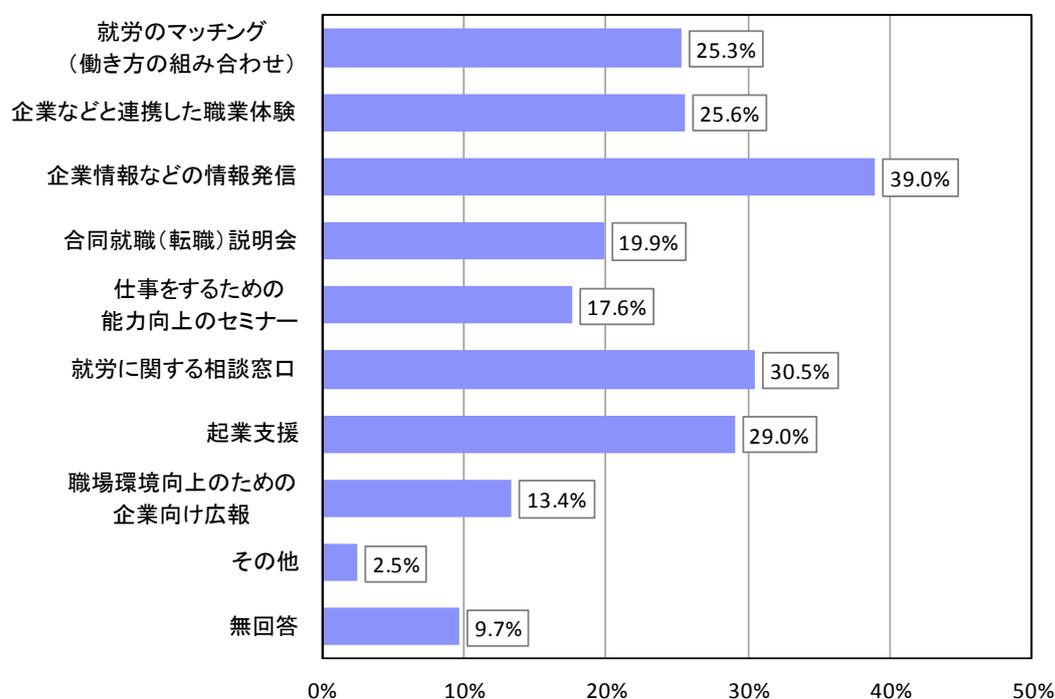
○“男性”では「就労のマッチング（働き方の組み合わせ）」が“女性”に比べ10ポイント以上多くなっています。

<年齢別>

○“30～34歳”を除き「企業情報などの情報発信」が最も多くなっています。

○“30～34歳”では「起業支援」が最も多くなっています。

○“19歳以下”“20～24歳”では「企業などと連携した職業体験」が他の年齢に比べ10ポイント以上多くなっています。



(n=403)

	合計	問17 労働環境形成のために必要な行政サービス									
		就労のマッチング (働き方の組み合わせ)	企業などと連携した職業体験	企業情報などの情報発信	合同就職(転職)説明会	仕事をするための能力向上のセミナー	就労に関する相談窓口	起業支援	職場環境向上のための企業向け広報	その他	無回答
全体	403	102	103	157	80	71	123	117	54	10	39
	100.0	25.3	25.6	39.0	19.9	17.6	30.5	29.0	13.4	2.5	9.7
①性別											
男性	195	62	56	73	37	31	52	60	20	5	15
	100.0	31.8	28.7	37.4	19.0	15.9	26.7	30.8	10.3	2.6	7.7
女性	207	40	47	83	43	40	71	57	34	4	24
	100.0	19.3	22.7	40.1	20.8	19.3	34.3	27.5	16.4	1.9	11.6
②年齢											
19歳以下	49	8	18	23	5	6	14	8	4	1	3
	100.0	16.3	36.7	46.9	10.2	12.2	28.6	16.3	8.2	2.0	6.1
20～24歳	34	10	13	16	9	5	13	11	3	0	0
	100.0	29.4	38.2	47.1	26.5	14.7	38.2	32.4	8.8	0.0	0.0
25～29歳	64	19	12	29	18	11	19	18	8	1	6
	100.0	29.7	18.8	45.3	28.1	17.2	29.7	28.1	12.5	1.6	9.4
30～34歳	67	16	10	21	11	10	20	24	12	1	7
	100.0	23.9	14.9	31.3	16.4	14.9	29.9	35.8	17.9	1.5	10.4
35～39歳	64	18	16	22	10	12	21	18	6	2	8
	100.0	28.1	25.0	34.4	15.6	18.8	32.8	28.1	9.4	3.1	12.5
40～49歳	122	30	33	45	26	26	34	37	20	5	14
	100.0	24.6	27.0	36.9	21.3	21.3	27.9	30.3	16.4	4.1	11.5

問18. 舟形町の適正な人口

【SA】

<全体>

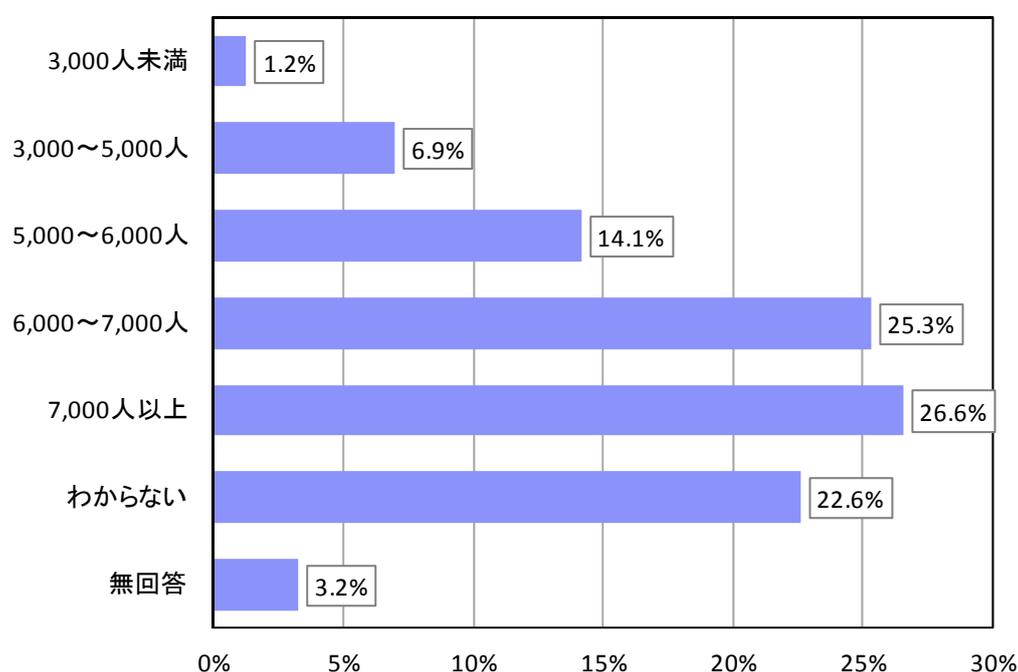
○「7,000人以上」が26.6%で最も多く、次いで「6,000～7,000人」25.3%、「わからない」22.6%となっています。

<性別>

○“男性”では「7,000人以上」30.3%、“女性”では「6,000～7,000人」26.1%が最も多くなっています。

<年齢別>

○“19歳以下”“35～39歳”では「6,000～7,000人」、20・40代と“30～34歳”“では「7,000人以上」が最も多くなっています。



(n=403)

		合計	問18 舟形町の適正な人口						わからない	無回答
			3,000人未満	3,000～5,000人	5,000～6,000人	6,000～7,000人	7,000人以上			
全体		403	5	28	57	102	107	91	13	
		100.0	1.2	6.9	14.1	25.3	26.6	22.6	3.2	
①性別	男性	195	4	14	27	48	59	38	5	
		100.0	2.1	7.2	13.8	24.6	30.3	19.5	2.6	
	女性	207	1	14	30	54	47	53	8	
		100.0	0.5	6.8	14.5	26.1	22.7	25.6	3.9	
②年齢	19歳以下	49	1	4	10	15	6	12	1	
		100.0	2.0	8.2	20.4	30.6	12.2	24.5	2.0	
	20～24歳	34	0	1	6	8	10	8	1	
		100.0	0.0	2.9	17.6	23.5	29.4	23.5	2.9	
	25～29歳	64	0	5	7	16	21	15	0	
		100.0	0.0	7.8	10.9	25.0	32.8	23.4	0.0	
	30～34歳	67	2	6	10	16	19	13	1	
	100.0	3.0	9.0	14.9	23.9	28.4	19.4	1.5		
35～39歳	64	1	5	7	19	16	14	2		
	100.0	1.6	7.8	10.9	29.7	25.0	21.9	3.1		
40～49歳	122	1	7	16	28	34	28	8		
	100.0	0.8	5.7	13.1	23.0	27.9	23.0	6.6		

自由記述

○自由記述については、220人から329件のご意見がありました。

○最も多いものは「雇用の確保」となり、“企業誘致してほしい”、“若者の働く環境整備が必要”といった意見が多くみられました。

○次いで、「結婚・出産・子育て支援」となり、“婚活・子育て支援の継続や強化”、“出産・不妊治療等への支援”についての意見が多くみられました。

カテゴリー	主なご意見	件数
雇用の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致 ・若者が働く環境整備 ・就職サポート(企業合同説明会等) ・子育てしながら働ける職場の確保 ・農家の支援 ・起業支援 ・資格取得支援 	79
結婚・出産・子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・婚活、子育て支援の継続・強化 ・舟形町独自の子育てサービスの創設 ・子どもを増やすための政策強化 ・不妊治療への支援 ・出会いの場の創出 ・離婚した家庭への支援 ・保育所、小中学校の無料化 	40
商業施設の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・大型スーパー・レジャー施設をつくる ・コンビニ、スーパーをつくる ・飲食店をつくる 	36
住宅の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代(独身も含む)が入れる住宅の整備 ・町営住宅の増設 ・子育て支援住宅退去後の住宅の確保 	21
高齢者対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・老人ホームをつくる ・独居高齢者用住宅をつくる ・高齢者の移住促進 	12
公共施設の整備、利用	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の遊具を増やす ・子どもの遊び場施設の設置 ・公共施設を使ったイベントの企画 ・図書館の整備 ・施設の民間委託 	12
医療・福祉について	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費補助 ・医療機関の数を増やす ・医療専門学校誘致 ・緊急時の受け入れ体制整備 	11
学校・教育について	<ul style="list-style-type: none"> ・小中高一貫教育の導入 ・インターンシップで地域の魅力を体験する ・大学誘致 ・奨学金制度の創設 	10
観光の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・鮎釣り、縄文のヴィーナス、温泉等の利用 ・宿泊施設をつくる ・カフェをつくる ・ゆるキャラをつくる ・バスツアーの実施 	10
商業の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・町内事業の活性化 ・町内事業を大切にす ・後継者問題に取り組む 	9

カテゴリー	主なご意見	件数
雪対策の強化	・除雪の費用負担	8
道路・交通整備	・交通の便の改善 ・通学路整備 ・外灯を増やす	8
地域コミュニティ(イベント等)の創出	・花火大会、運動会等のイベント開催 ・文化施設等町民の交流の場の確保 ・地域で相談できる場の創出 ・愛郷心の創出	8
移住対策	・若者の誘致 ・移住者への支援強化 ・移住希望者への丁寧な対応	7
税金・行政について	・具体的な方向性が分からない ・税金の使い道が転入者を重視しすぎている ・役所員の人数が多い	7
情報発信	・まちのブランド化	6
住民の声を取り入れる		5
地域間交流の促進	・他市町村への情報収集	3
娯楽の創出		3
安心・安全の強化		3
その他	・合併 ・通信インフラの整備 ・賃金の改善 ・議会の若返り ・町民割引制度の導入 ・ベッドタウンとしてのまちづくりを考える ・核家族の優遇 ・3世代同居の推進 ・人口が減少した際の町運営を考える視点も必要	31